

環境年次報告書 2016

—平成27年度（2015年度）実績—

栗 東 市

一 目 次

- (1) 河川水質調査・・・・・・・・・・・・・・・・ p. 1 ~ p. 3
- (2) 事業所排水調査・・・・・・・・・・・・・・・・ p. 4 ~ p. 5
- (3) 水生生物調査・・・・・・・・・・・・・・・・ p. 6 ~ p. 8
- (4) 大気環境調査・・・・・・・・・・・・・・・・ p. 9 ~ p.11
- (5) 環境騒音調査・・・・・・・・・・・・・・・・ p.12 ~ p.14
- (6) 自動車騒音常時監視・・・・・・・・・・・・ p.15 ~ p.16
- (7) 公害苦情状況・・・・・・・・・・・・・・・・ p.17
- (8) 地球温暖化防止の取り組み推進・・・・ p.18 ~ p.19
- 資料編・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ p.20 ~ p.37

(1) 河川水質調査

① 河川の概況

市内の河川流域を大きく分類すると、金勝川水系・葉山川水系・野洲川水系に分かれ、流域は比較的短い河川が多く見られます。これらの河川は、豊かな自然環境や水辺空間を創出するとともに、農業用水として広く利用されています。

② 調査概要

公共用水域の河川における環境基準の適合状況を把握するため、定期的に河川の水質調査を実施しています。平成27年度も、図1のとおり市内の主要12河川の19地点において、5月、8月、11月、2月の4回実施しました。

図1：河川水質調査地点



③ 調査項目

水質汚濁に係る環境基準（生活環境を保全するうえで維持することが望ましい基準として設定されたもの）に掲げられている項目を基に調査しました。

i) 生活環境の保全に関する環境基準

水素イオン濃度（pH）・生物化学的酸素要求量（BOD）・浮遊物質（SS）・溶存酸素量（DO）・大腸菌群数の5項目について、各地点で年4回測定しました。基準には、公共用水域の水質汚濁に係る環境基準のA類型^{※1}の目標基準を準用しています。

ii) 人の健康の保護に関する環境基準

調査項目は、カドミウム、シアン、鉛、砒素、総水銀、クロムの6項目で、各地点で年1回測定しました。

④ 調査結果（表. 1）

生活環境の保全に関する項目では、調査測定点総数380件に対する環境基準達成数は294件で、全体の達成率は77.4%でした。平成26年度（70.3%）と比べると7.1%上がる結果が得られました。

表1のとおり、生活環境の保全に関する環境基準では、浮遊物質（SS）、溶存酸素量（DO）においては全測定点で基準値を満たしています。また、水素イオン濃度（pH）、生物化学的酸素要求量（BOD）は前年に比べて達成率が上がりましたが、大腸菌群数に関しては前年に比べて達成率が下がりました。

人の健康の保護に関する項目は、全測定点で環境基準を達成しています。

水環境の保全のためには、公共下水道の整備や浄化槽設置の推進、それらの維持管理に努めるだけでなく、市民、事業者及び行政が一体となり、より一層水環境に対する意識の向上に努めていく必要があります。

（調査結果は、水量低下や降雨時の濁水等、時期や天候により影響される場合があります。）

※平成27年度の測定結果については、資料編 p.21～p.29に掲載しています。

表1：生活環境の保全に関する環境基準及び達成状況

水域 類型	水素イオン 濃度指数 (pH)	生物化学的 酸素要求量 (BOD)	浮遊物質 (SS)	溶存酸素量 (DO)	大腸菌群数
A	6.5以上8.5以下	2 mg/l以下	25 mg/l以下	7.5 mg/l以上	1000MPN/100ml以下
達成 状況 (%)	89.5 (78.9)	68.4 ^{※2} (47.4)	100.0 (98.7)	100.0 (96.1)	28.9 (32.9)

達成状況の下段（ ）は平成26年度の達成率です。

※1 公共用水域の水質汚濁に係る環境基準の水域類型Aとは、水道2級（沈殿ろ過等による通常の浄水操作を行うもの）、水産1級（ヤマメ、イワナ等貧腐水性水域の水産生物用並びに水産2級及び水産3級の水産生物用）、水浴、B以下（Aより低い基準）の利用目的の適応性があるものをいいます。野洲川・葉山川は、公共用水域の水質汚濁に係る環境基準のA類型に指定されていますが、他の調査河川については指定がありません。よって参考値として、すべての調査河川にA類型の目標基準を準用しました。

※2 BODの環境基準の達成状況をみる場合、75%値(低濃度結果から数えて、測定回数(n回)×0.75個目：例えば年間12回調査から得られた結果なら、低濃度結果から数えて9個目)をもって比較するのが標準的な手法です。しかしながら、本市の場合のように年度で4回調査の場合は、精度的な問題から75%値ではなく、測定値を環境基準と比較します。

河川水質調査採水状況



No.1 金勝川上流

○環境基準とは

環境基本法に基づき、人の健康の保護および生活環境の保全のうえで維持することが望ましい環境の水準を国が定めたもので、「健康項目」と「生活環境項目」の2種類があります。

健康項目は、全ての地域で一律の基準値ですが、生活環境項目については、対象とする地域の立地条件や将来の利用目的などを考慮した「類型」という区分ごとに、それぞれ基準値が設定されています。

このため、生活環境項目については、どの類型にあてはめられているかによって、湖沼や河川ごとに基準値が決まります。



No.9 十里川下流

(2) 事業所排水調査

① 調査目的

公害防止協定を締結している事業所を対象に、公共用水域に放流している排水の水質調査を実施し、事業所排水の監視をしています。

② 調査結果等

公害防止協定締結52事業所の内、公共下水道に接続がされていない食品製造(加工)業など7事業所の8地点において、排水調査を行いました。

平成27年度の結果については、測定した全事業所において協定基準値を満足しています。

表2：業種別排水調査一覧（過去3年間）

調査年	平成25年度			平成26年度			平成27年度		
	協定締結事業所数	調査事業所数	基準値超過事業所数	協定締結事業所数	調査事業所数	基準値超過事業所数	協定締結事業所数	調査事業所数	基準値超過事業所数
総数	52	7	2	52	7	1	52	7	0
食品製造(加工)業	10	3	1	10	3	1	10	3	0
繊維工業	1	0	0	1	0	0	1	0	0
畜産サービス業	1	1	1	1	1	0	1	1	0
その他の製造業	33	3	0	33	3	0	33	3	0
その他の事業所	7	0	0	7	0	0	7	0	0

表3：栗東市公害防止協定締結に伴う覚書排水基準値

(単位：mg/l)

項目 業種	排水量	水素イオン 濃度 (pH)	生物化学的 酸素要求量 (BOD)	化学的 酸素要求量 (COD)	浮遊 物質 量 (SS)	ノルマルヘキ サン抽出物質		総窒素	総リン	銅	亜鉛	溶解性鉄	大腸菌 群数	陰イオン 界面 活性剤
						植物油	鉱物油							
食品製造業	5㎡以上	6.0~8.0	25	20	30	10	3	10	1	0.6	0.7	7	1500	0.5
繊維工業	5㎡以上	6.0~8.0	25	25	30	10	3	8	0.5	0.6	0.7	7	1500	0.5
畜産農業	5㎡以上	6.0~8.0	40	30	65	10	3	45	15	0.6	0.7	7	1500	0.5
畜産サービス業	5㎡以上	6.0~8.0	15	15	20	10	3	20	5	0.6	0.7	7	1500	0.5
その他の製造業	5㎡以上	6.0~8.0	15	15	20	10	3	8	0.5	0.6	0.7	7	1500	0.5
浄化槽	5㎡以上	6.0~8.0	30	25	60	10	3	20	5	0.6	0.7	7	1500	0.5
ホテル・食堂等サービス業	5㎡以上	6.0~8.0	35	30	60	10	3	20	5	0.6	0.7	7	1500	0.5
その他の事業所	5㎡以上	6.0~8.0	15	15	20	10	3	20	2	0.6	0.7	7	1500	0.5

注：pHの単位はなし、大腸菌群数の単位は個/m^l

事業所排水調査採水状況



(3) 水生生物調査

① 調査の目的

市内の主要河川に生息する「29種の指標生物」(「川の生きものを調べよう～水生生物による水質判定～」環境省水・大気環境局 国土交通省水管理・国土保全局編)を調査し、化学的な数値ではなく、生息する水生生物によって身近な川の水質を知ってもらふとことを目的として、図2のとおり5つの河川で水生生物調査を隔年で実施しています。

図2：指標生物調査地点

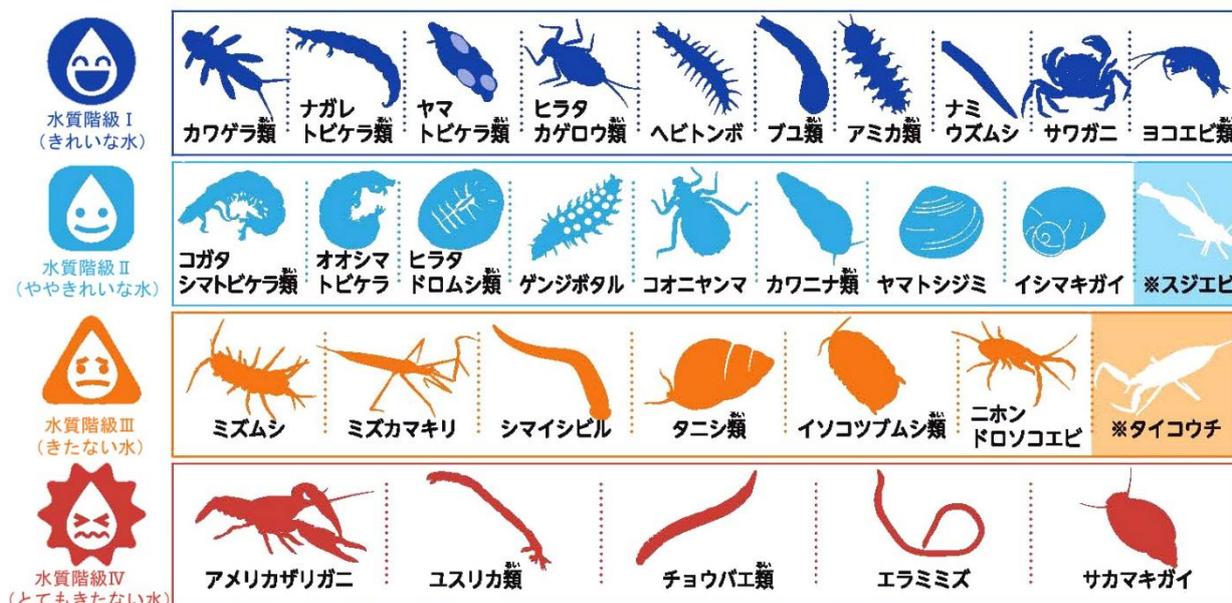


② 指標生物調査の概要

各調査河川に、長さ10m程度の調査範囲を3箇所(地点)設定し、各範囲において水生生物を採集しました。

調査結果は、確認された指標生物により「水質階級Ⅰ(きれいな水)」・「水質階級Ⅱ(ややきれいな水)」・「水質階級Ⅲ(きたない水)」・「水質階級Ⅳ(とてもきたない水)」の4階級で判定しました(表4参照)。

表4：水質の判定に用いる指標生物



注) ※印のスジエビとタイコウチは、2012年から指標生物より除外された。

出典：川の素顔・いのちの水 2012年度調査(国土交通省 近畿技術事務所)を加筆修正

② 指標生物による判定結果

調査の結果、葉山川、平谷川、細川が「水質階級Ⅰ(きれいな水)」の判定で水質が良く、今井川、中ノ井川が「水質階級Ⅱ(ややきれいな水)」という判定でした。

平成25年度に実施した前回調査では、水質階級Ⅰの判定は山間部にある平谷川のみでしたが、今回の調査では加えて2つの河川にて水質階級Ⅰの判定が得られました。

平谷川では水質階級Ⅰ・Ⅱの指標生物が豊富に確認され、良質な水質であることが言えます。その他の4つの河川については、いずれもⅠ～Ⅳの全水質階級の指標生物が確認できたことから、比較的多様性のある流れとなっていました。

表5：指標生物による水質の判定結果

判定結果	No.1 今井川	No.2 葉山川	No.3 中ノ井川	No.4 平谷川	No.5 細川
地点1	Ⅱ	Ⅰ	—	Ⅰ	Ⅰ
地点2	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ
地点3	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅲ
地点4	—	—	Ⅱ※	—	—
総合判定	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ

※中ノ井川では、調査の容易さと安全性を考慮し、22年度までの地点1に代えて、23年度以降は地点4を新たに設定し調査しました。

図3：各河川で確認できた生物の一例（★は指標生物）

今井川	【トビケラ類】★ 	【ガガンボ属】 	
葉山川	【ヨコエビ類】★ 	【イトミミズ類】 	【ドジョウ】 
中ノ井川	【カワゲラ類】★ 	【カワニナ類】★ 	【ヒル類】 
平谷川	【ウズムシ】★ 	【サワガニ】★ 	【ヘビトンボ】★ 
細川	【コオニヤンマ】★ 	【カワゲラ類】★ 	【ヤゴ】 

調査結果詳細については、資料編p.30に掲載しています。

(4) 大気環境調査

① 大気環境の概況

大気汚染は、工場などの固定発生源や自動車などの移動発生源から、二酸化窒素や浮遊粒子状物質などの汚染物質が排出されることによって起こります。

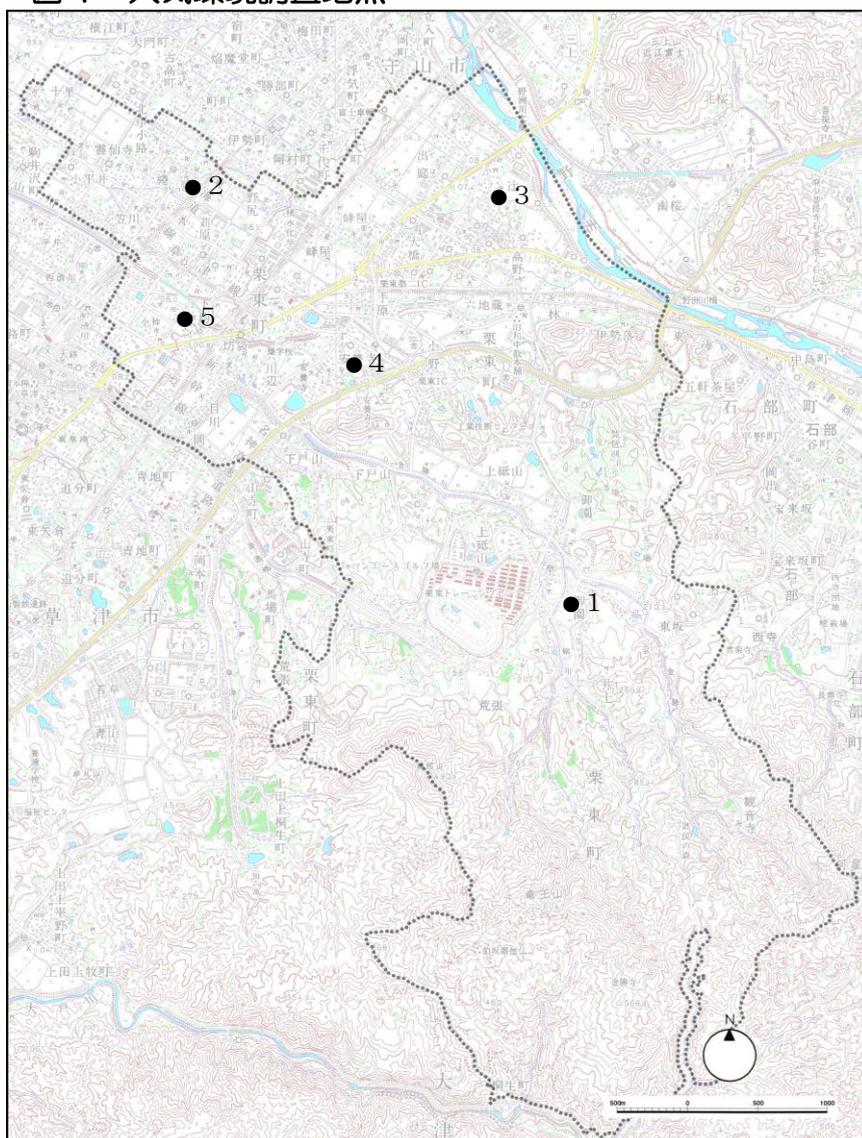
大気汚染物質の濃度が高くなると、人の健康や動植物の生育に悪影響を及ぼします。

本市は、名神高速道路や国道1号・8号などの主要幹線道路が通過しており交通量が多いことから、車の排気ガス等が大気環境に影響を与えることが懸念されます。

② 大気環境調査の概要

大気環境の環境基準適合状況を把握するため、2ヶ月に1回、図4に示す市内5か所の調査地点において、浮遊粒子状物質・二酸化硫黄濃度・二酸化窒素濃度について調査しました。

図4：大気環境調査地点



大気環境調査地点

- 1 金勝小学校（御園）
- 2 大宝小学校（綾）
- 3 ミニシティカ-葉山（高野）
- 4 栗東市役所（安養寺）
- 5 湖南広域消防局
中消防署（小柿）

③ 調査結果

調査の結果、全ての調査地点において基準値を満たしました。表6のとおり、平成27年度の全体の環境基準達成状況は100%（平成26年度：100%）となっています。

近年の調査では、基準値を超えている項目はありませんでしたが、幹線道路沿道等の大気汚染の改善を図り、大気環境をより良くするためには、エコドライブやアイドリングストップなど、個人で出来ることから取り組んでいくことが必要です。
※平成27年度の測定結果については、資料編 p.31～p.34に掲載しています。

表6：大気の汚染に係る環境基準及び達成状況

物質	環境上の条件	達成率 (%)
浮遊粒子状物質 (SPM)	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること。	100
二酸化硫黄 (SO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1ppm以下であること。	100
二酸化窒素 (NO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内またはそれ以下であること。	100

- 備考： 1. 環境基準は、工業専用地域、車道その他一般公衆が通常生活していない地域または場所については、適用しない。
2. 浮遊粒子状物質とは大気中に浮遊する粒子状物質であってその粒径が10μm以下のものをいう。
3. 二酸化窒素について、1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内にある地域にあつては、原則としてこのゾーン内において現状程度の水準を維持し、又はこれを大きく上回ることをとらないよう努めるものとする。

大気環境調査測定状況



光化学スモッグ・PM2.5対策

滋賀県では大気全般について、大気自動測定局で24時間の監視がされています。光化学スモッグ等が発生しやすい5月～9月にかけて、「特別監視体制」として13箇所の自動測定局で24時間の監視がされており、基準を超えると気象条件を勘案して、光化学スモッグ注意報等の発令、PM2.5濃度基準超過による注意喚起がなされます。栗東市域については、滋賀県基準測定点の草津局（県立湖南農業高等学校内）および自排草津局※（滋賀県南部合同庁舎内）の2局のうち、1局以上が発令基準に該当したときに注意報等が発令されます。

このことから市では、「光化学スモッグおよびPM2.5に係る緊急時対策」のマニュアルを作成し、各関係機関へ周知しています。

また、光化学スモッグ注意報等が発令された場合およびPM2.5濃度基準超過時は、連絡網（コミュニティセンター、小・中学校、幼保育園等）により、市民の健康を保護するため、早急に対応する体制に努めております。

※ 自排草津局：自動車排出ガス測定局

表7：過去5年間の栗東市域における光化学スモッグ注意報発令状況

発令日	発令時間	被害状況
平成23年度 ～ 27年度	発令なし	

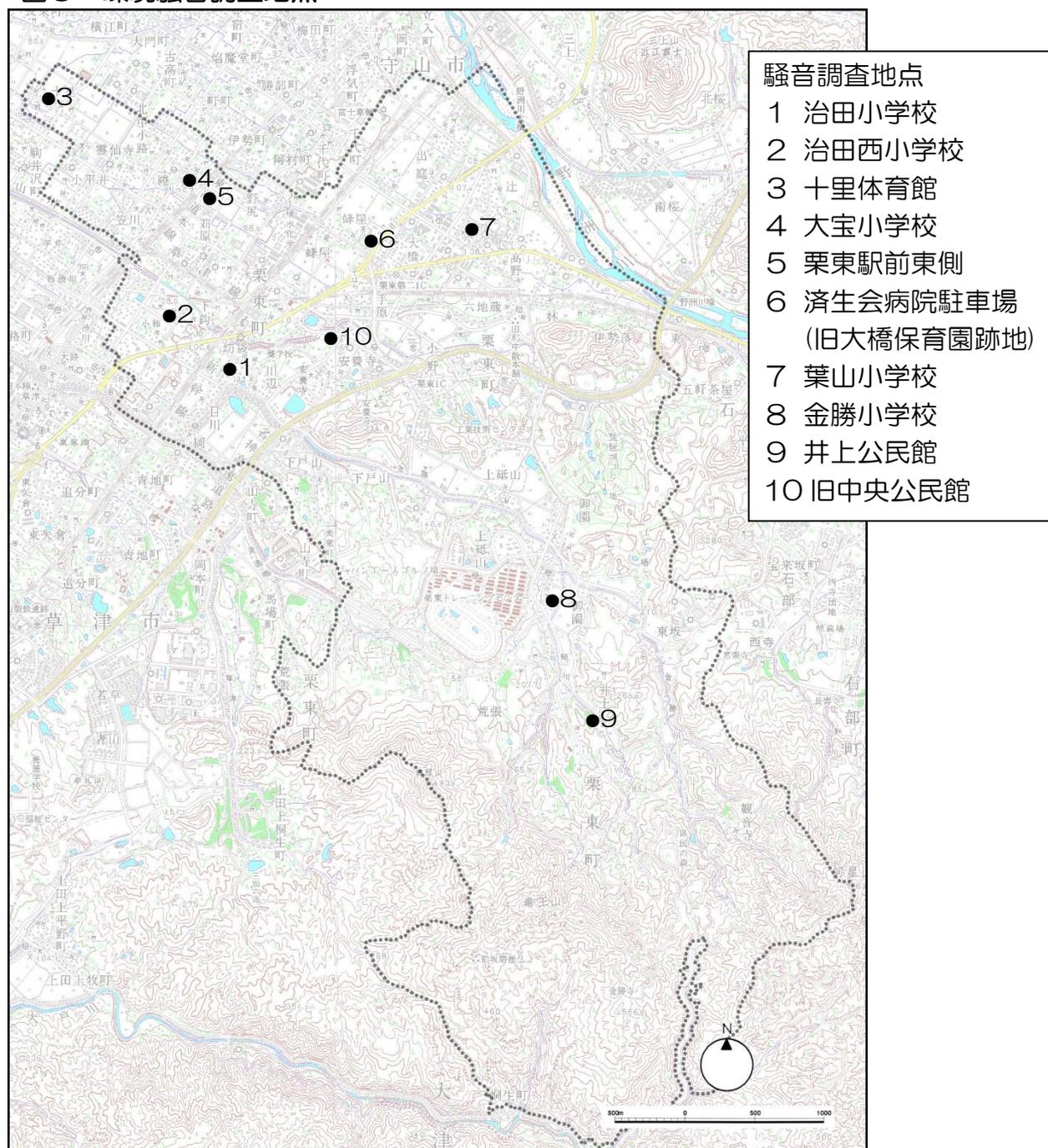
平成22年度に3回、光化学スモッグ注意報発令。以降発令なし

(5) 環境騒音調査

① 調査目的

騒音は、私たちの日常生活と関係が深いことから、身近な公害問題となること
が多く、「感覚公害」とも言われています。市内における騒音問題は、自動車騒音、
工場・事業者による騒音、工事現場等から発生する作業音に加え、日常の家庭生
活に起因する音など、近年多様化が進んでいます。市では、住居地域における生
活環境の騒音状況を把握するため、図5のとおり市内10地点で調査を実施しま
した。

図5：環境騒音調査地点



② 調査結果等

表8のとおり、昼間の調査では全調査地点10地点40測定点のすべてで環境基準を満たしておりましたが、夜間の調査では10地点20測定点のうち2測定点で環境基準を超過する結果となりました。環境基準の達成状況は、全体で96.6%（平成26年度98.3%）であり、昼夜別では昼間100%（平成26年度100%）で、夜間90%（平成26年度95%）でした。

表9は、環境基準を超過していた地点の測定中に確認された大きな音の記録です。特段、生活環境を阻害するような大きな騒音はありませんでしたが、音源の多くが自動車などの乗り物の音でした。

表8 平成27年度環境騒音調査結果

調査地点・結果		測定日		H27年12月1日(火)					2日(水)	
測定地点	測定時間 類型区分	環境基準 上段：昼間 下段：夜間	6～9時	9～12時	13～16時	18～21時	22～1時	1～4時		
			昼間					夜間		
1	治田小学校	A	55 45	40	51	46	48	43	41	
2	治田西小学校	A	55 45	43	45	55	46	43	37	
3	十里体育館	B	55 45	45	50	43	50	42	36	
4	大宝小学校	C	60 50	53	47	48	51	45	44	
5	栗東駅前 東側	C	60 50	55	49	51	50	48	39	
6	旧大橋保育園	B	55 45	49	45	46	46	44	43	
7	葉山小学校	A	55 45	49	54	51	48	46	47	
8	金勝小学校	A	55 45	52	52	48	48	42	36	
9	井上公民館	B	55 45	46	45	44	43	39	38	
10	旧中央公民館	C	60 50	58	56	56	54	50	50	
環境基準達成率			100%					90%		

 環境基準超過

表9 基準超過地点において測定中に確認された大きな音

調査地点・結果		測定日		H27年12月1日(火)					2日(水)	
測定地点	測定時間 類型区分	環境基準 上段：昼間 下段：夜間	6～9時	9～12時	13～16時	18～21時	22～1時	1～4時		
			昼間					夜間		
1	治田小学校	A	55 45							
2	治田西小学校	A	55 45							
3	十里体育館	B	55 45							
4	大宝小学校	C	60 50							
5	栗東駅前 東側	C	60 50							
6	旧大橋保育園	B	55 45							
7	葉山小学校	A	55 45					工場操業音、 自動車音	工場操業音、 自動車音	
8	金勝小学校	A	55 45							
9	井上公民館	B	55 45							
10	旧中央公民館	C	60 50							

表 10 騒音に係る環境基準

地域の類型	基準値	
	昼間	夜間
AA	50 dB以下	40 dB以下
AおよびB	55 dB以下	45 dB以下
C	60 dB以下	50 dB以下

注 1：地域の類型

AA：療養施設、社会福祉施設などが集合して設置される地域など特に静穏を要する地域

A：専ら住居の用に供される地域

B：主として住居の用に供される地域

C：相当数の住居と併せて商業、工業の用に供される地域

注 2：時間の区分

昼間：午前 6 時から午後 10 時まで

騒音計による測定の状況



(6) 自動車騒音常時監視および振動調査

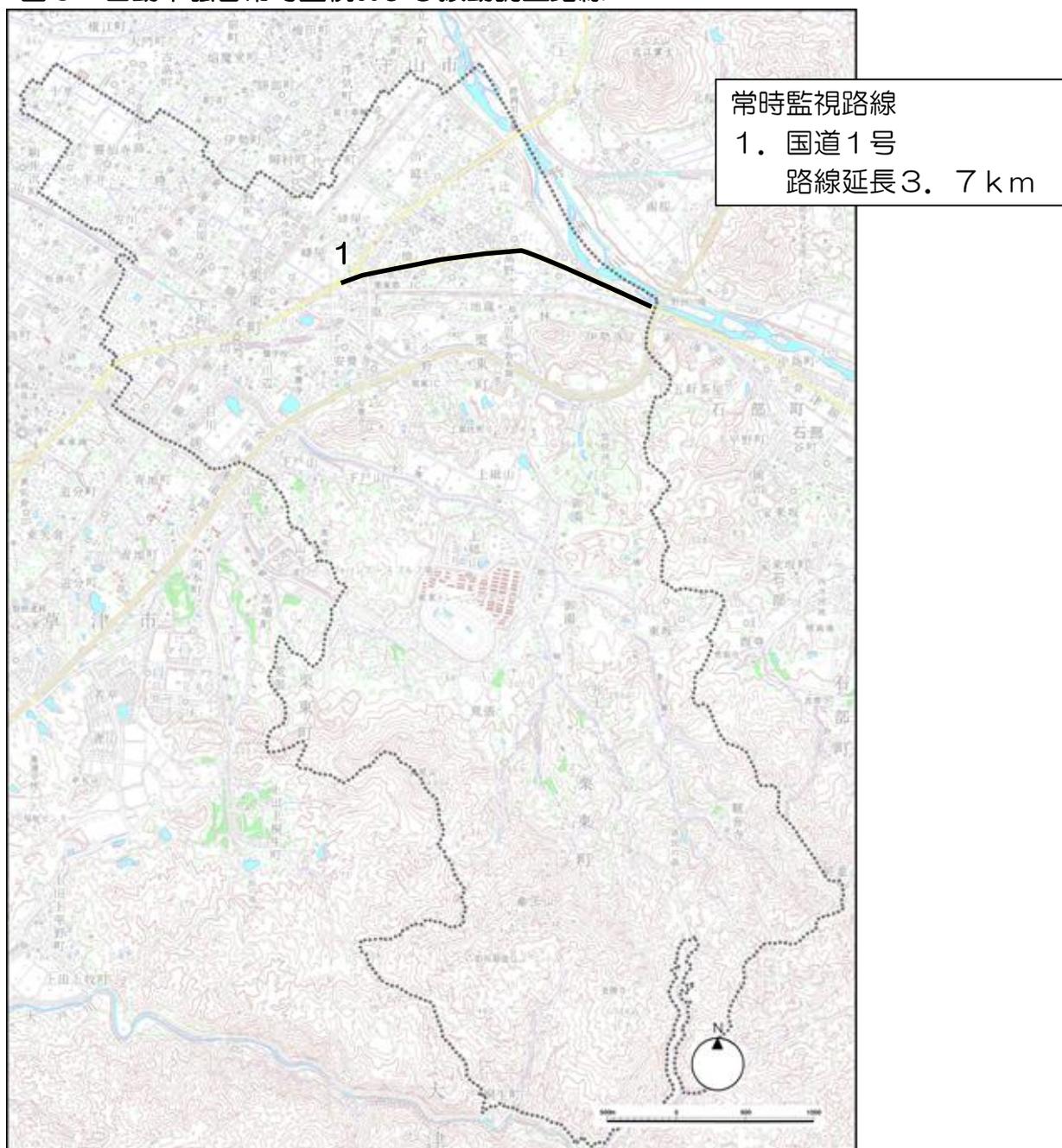
① 調査目的および実施

市内の主要幹線道路を対象とし、自動車騒音および道路交通振動の常時監視を実施しました。本調査は、評価対象路線*における騒音に係る環境基準の達成状況を把握し、総合的な沿道の騒音、振動対策のための施策への反映を図る基礎資料とすることを目的としています。

平成27年度については、図6のとおり1路線についての調査を実施し、平成24年度から平成28年度の5年間に、市内の評価対象路線全てを調査していく実施計画としています。

※評価対象路線：2車線以上の車線を有する道路、市道にあっては4車線以上の車線を有する区間

図6：自動車騒音常時監視および振動調査路線



② 調査結果等

市内の評価対象区間における道路に面する地域（道路端から50mの距離の範囲）に立地している住居（店舗や工場など非住居建物は対象外）を対象に自動車騒音の常時監視とし面的評価を行いました。

表11のとおり、昼間および夜間とも環境基準値以下であったのは、186戸（82.7%）、昼間のみ基準値以下であったのは37戸（16.4%）、夜間のみ基準値以下であった住居はなく、昼夜とも基準値を超過したのは2戸（0.9%）でした。

環境基準を超過している住居は、近接空間※に26戸、非近接空間に13戸でした。近接空間は非近接空間と比較して環境基準の達成率で53.4%低くなりました。

※近接空間：道路端からの距離15mの地域
（2車線以下の車線を有する幹線道路の場合）

表11 路線別の面的評価結果（戸数）

路線名		昼間・夜間とも基準値以下		昼間のみ基準値以下		夜間のみ基準値以下		昼間・夜間とも基準値超過	
		戸数	割合(%)	戸数	割合(%)	戸数	割合(%)	戸数	割合(%)
国道1号	全体	186	82.7	37	16.4	0	0.0	2	0.9
	近接空間	17	39.5	24	55.8	0	0.0	2	4.7
	非近接空間	169	92.9	13	7.1	0	0.0	0	0.0

昼間：6時～22時、夜間：22時～翌6時

振動調査については、測定地点での昼間および夜間の振動レベルを表12に示します。昼間、夜間ともに人が振動を感じられる最小の値（振動感覚閾値^{いきち}）である55dB以下であり、周辺地域への道路交通振動による影響はほとんどないといえます。

表12 道路近傍地点における基準時間帯振動レベル

路線名		測定年月日	基準時間帯		備考
			昼間	夜間	
国道1号	林	H27.12.1～2	46	46	およそ55dBとされている、人が振動を感じる最小の値（振動感覚閾値 ^{いきち} 以下）
	六地藏	H27.12.1～2	46	51	

(7) 公害苦情状況

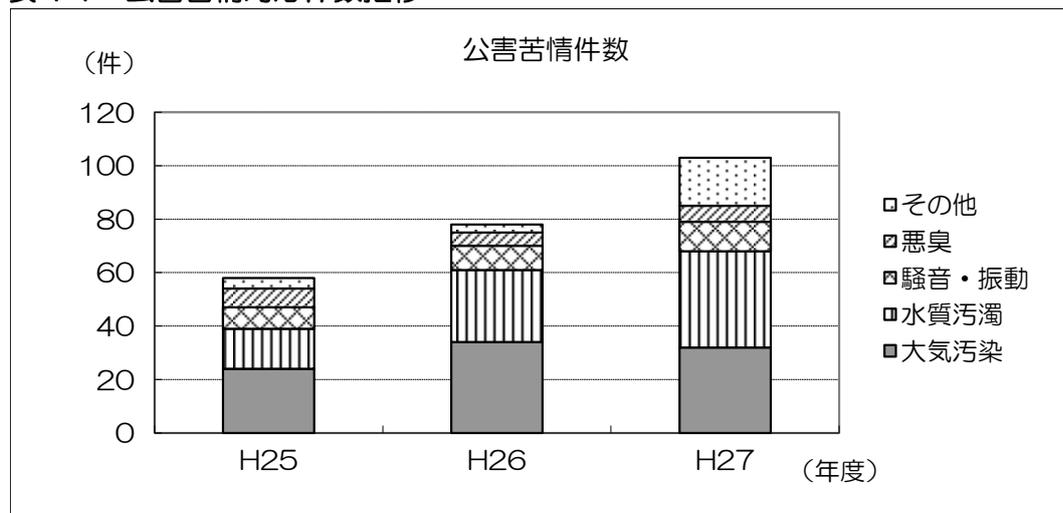
市民から本市へ寄せられる公害苦情は、大気汚染、水質汚濁、騒音・振動、悪臭等があります。苦情の対応は、市民の生活に密着した問題であり、その適切な処理は、地域の良好な生活環境の保全や公害問題の未然防止のためにも重要です。

近年の苦情の内容は多種多様で、隣近所の苦情相談など、法律や条例では対処できないものが増えています。

表 13 平成27年度公害苦情対応件数

項目	件数	内容	参考	
			平成26年度	平成25年度
大気汚染	32	草木の焼却、不適正な焼却炉の使用等	34	24
水質汚濁	36	油流出、濁水等	27	15
騒音・振動	11	建設作業音、工場機械音等	9	8
悪臭	6	排水の臭気、堆肥の臭気等	5	7
その他	18	—	3	4
計	103		78	58

表 14 公害苦情対応件数推移



平成27年度の公害に関する苦情件数は103件で、昨年度より25件増加しています。

項目別では、大気汚染についてはほとんどが「野焼き」に関する苦情であり、家庭ごみの不適正な焼却のほか、一部例外的に認められている農業に関する焼却についての苦情も近年増加しています。

水質については、河川や水路等、公共水域への油流出事故が大半を占めており、事業所内での事故、車両の事故によるオイルの流出、不注意による油の流出等が主な原因です。また、建設工事現場からの排水に関する事案等がありました。

また、騒音・振動に関する苦情では、建築物の解体作業に伴う騒音・振動、工場等から発生する機械音、販売業者の屋外音響に関する苦情が寄せられました。

※公害苦情の詳細は、資料編p.35～p.37に掲載しています。

(8) 地球温暖化防止の取り組み推進（平成27年度）

○広報等による啓発

広報やホームページ等により、栗東市環境基本計画や地球温暖化防止の情報を提供することで、環境意識の向上を図っています。

広報りっとうへ掲載

- ・5月号 …みどりのカーテンの啓発
- ・6月号 …水を上手に使うって節水を実践
- ・7月号 …夏の省エネに取り組みましょう
- ・8月号 …野焼きはやめましょう
- ・9月号 …節電・省エネ提案会のお知らせ
- ・12月号 …冬の節電にご協力を

○みどりのカーテン

夏の日差しを和らげるため、市役所庁舎スロープにてゴーヤを栽培し、「みどりのカーテン」を実施しました。



○グリーン購入

グリーン購入とは、購入の必要性を十分に考慮し、環境負荷ができるだけ小さい製品やサービスを、環境負荷の低減に努める事業者から優先して購入することです。

市では、物品を調達する際、グリーン購入に努めています。

- ・6月19日～26日

グリーン購入の取り組み啓発として、県内の市町で啓発リレーを実施し、栗東市立図書館（本館）にてパネル展示を行いました。



▲パネル展示の様子

○環境学習

地球温暖化防止の講演会・学習会を開催しました。

◆環境セミナー（滋賀県地球温暖化防止活動推進員による講義）

- ・ 6月11日 …栗東市役所環境マネジメントシステム研修
- ・ 10月10日 …地球に優しい親子ハンガリー料理教室（コミュニティセンター-治田東）
- ・ 1月20日 …治田西のびのび広場（コミュニティセンター-治田西）
- ・ 2月14日 …温暖化防止講座（コミュニティセンター-治田西）

◆出前トーク（環境基本計画とごみの分別）

- ・ 8月3日 …栗東市総合福祉保健センター
「平成27年度健康推進員養成講座」

○こなん水環境フォーラム

湖南地域で環境問題に取り組む団体・事業所・行政等があつまり、活動内容の発表や展示を行う「こなん水環境フォーラム（第7回）」が開催されました。27年度は栗東市での開催となり、「みんなのびわ湖は、森のしずくから」をテーマに、市内で活動される方々の活動発表を中心に、環境保全に対する意識を共有し交流を深めることができました。

日時：平成28年2月28日（日）

場所：栗東市総合福祉保健センター（なごやかセンター）

内容：湖南地域で環境保全に関して活動する団体による発表と交流

○エコドライブ講習会

自動車から排出される二酸化炭素を削減するための取り組みのひとつである、環境に配慮した運転「エコドライブ」の実践の推進及び普及啓発を図ることを目的に、市内の事業者を対象とした講習会を開催しました。

今回の講習会で習得された内容を普段の業務にて実践、啓発していただくことによって、当事業の目的が達成できるものと考えます。

日時：平成27年11月19日（木）

場所：アヤハ自動車教習所

参加状況：9社9名受講

内容：事前走行（実技）

エコドライブの基本操作（座学）

エコドライブ走行（実技）

補足講義と走行結果の解説



▲講義の様子



▲実技の様子

資料編

p.20～p.37

地点名 (地点統一番号)		栗東市御園 (1)				
[類 型]		金勝川上流 (御園橋)				
年月日		H27.5.27	H27.8.28	H27.11.12	H28.2.8	
採取時刻		9:20	9:15	9:39	9:30	
一般項目	天候	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	
	気温 (°C)	22.8	25.1	13.5	4.3	
	水温 (°C)	20.7	23.4	12.5	4.6	
	河川	流量 (m ³ /min)	2.60	20.46	8.89	18.14
	平均流速 (m/s)	0.50	0.50	0.60	0.60	
	有効水域 (m)	2.0	6.2	1.9	2.4	
	川	平均水深 (m)	0.04	0.11	0.13	0.21
	透視度 (cm)	50以上	50以上	50以上	50以上	
	生活環境項目	pH 水素イオン濃度 (°C)	7.2	6.8	6.8	6.5
	DO 溶存酸素量 (mg/L)	8.6	8.4	10.4	8.7	
	BOD 生物化学的酸素要求量 (mg/L)	1.5	0.8	1.3	2.3	
	COD 化学的酸素要求量 (mg/L)	2.7	2.4	1.9	2.2	
	SS 浮遊物質 (mg/L)	3.1	1.3	1.4	3.8	
	大腸菌群数 (MPN/100mL)	4.6E+02	4.3E+03	2.4E+02	1.1E+03	
その他項目	陰イオン界面活性剤 (mg/L)	0.02	0.01未満	0.01	0.01未満	
	T-N 総窒素 (mg/L)	0.48	0.45	0.38	0.42	
	T-P 総リン (mg/L)	0.047	0.025	0.012	0.008	
	Cd カドミウム (mg/L)	0.001未満				
	CN 全シアン (mg/L)	0.01未満				
	Pb 鉛 (mg/L)	0.005未満				
	As 砒素 (mg/L)	0.001				
	T-Hg 総水銀 (mg/L)	0.0005未満				
	Cr クロム含有量 (mg/L)	0.01未満				
	備考					

地点名 (地点統一番号)		栗東市下戸山 (2)				
[類 型]		金勝川下流 (旧五百井鉱山前)				
年月日		H27.5.27	H27.8.28	H27.11.12	H28.2.8	
採取時刻		9:40	9:40	9:56	9:55	
一般項目	天候	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	
	気温 (°C)	24.5	27.0	13.8	3.7	
	水温 (°C)	22.9	23.9	12.9	3.8	
	河川	流量 (m ³ /min)	0.33	12.82	8.28	8.64
	平均流速 (m/s)	0.18	0.36	0.23	0.24	
	有効水域 (m)	3.0	12.0	12.0	12.0	
	川	平均水深 (m)	0.01	0.05	0.05	0.05
	透視度 (cm)	50以上	50以上	50以上	50以上	
	生活環境項目	pH 水素イオン濃度 (°C)	7.6	7.0	7.0	6.8
	DO 溶存酸素量 (mg/L)	8.4	8.3	10.6	13.0	
	BOD 生物化学的酸素要求量 (mg/L)	1.7	2.3	1.3	1.5	
	COD 化学的酸素要求量 (mg/L)	4.1	2.4	2.4	2.0	
	SS 浮遊物質 (mg/L)	4.7	1.0	3.0	0.8	
	大腸菌群数 (MPN/100mL)	7.5E+01	9.3E+03	1.5E+03	1.5E+02	
その他項目	陰イオン界面活性剤 (mg/L)	0.01未満	0.01未満	0.02	0.01未満	
	T-N 総窒素 (mg/L)	0.38	0.14	0.44	0.44	
	T-P 総リン (mg/L)	0.063	0.018	0.017	0.006	
	Cd カドミウム (mg/L)	0.001未満				
	CN 全シアン (mg/L)	0.01未満				
	Pb 鉛 (mg/L)	0.005未満				
	As 砒素 (mg/L)	0.008				
	T-Hg 総水銀 (mg/L)	0.0005未満				
	Cr クロム含有量 (mg/L)	0.01未満				
	備考					

地点名 (地点統一番号)		栗東市岡 (3)				
[類 型]		伊佐々川上流 (準用基点)				
年月日		H27.5.27	H27.8.28	H27.11.12	H28.2.8	
採取時刻		10:05	10:00	10:15	10:20	
一般項目	天候	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	
	気温 (°C)	26.2	28.0	14.2	7.0	
	水温 (°C)	21.4	26.7	10.5	8.2	
	河川	流量 (m ³ /min)	2.19	2.04	1.44	2.89
	平均流速 (m/s)	0.10	0.08	0.06	0.18	
	有効水域 (m)	2.1	2.1	2.1	2.1	
	川	平均水深 (m)	0.18	0.20	0.19	0.13
	透視度 (cm)	50以上	50以上	50以上	50以上	
	生活環境項目	pH 水素イオン濃度 (°C)	7.5	7.0	7.1	7.1
	DO 溶存酸素量 (mg/L)	8.9	8.0	11.0	12.9	
	BOD 生物化学的酸素要求量 (mg/L)	2.1	2.4	3.1	1.4	
	COD 化学的酸素要求量 (mg/L)	5.3	2.7	3.4	1.5	
	SS 浮遊物質 (mg/L)	10.0	2.9	2.6	1.0	
	大腸菌群数 (MPN/100mL)	2.4E+05	1.5E+04	4.6E+03	1.1E+03	
その他項目	陰イオン界面活性剤 (mg/L)	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	
	T-N 総窒素 (mg/L)	0.62	0.44	2.33	0.79	
	T-P 総リン (mg/L)	0.160	0.033	0.18	0.008	
	Cd カドミウム (mg/L)	0.001未満				
	CN 全シアン (mg/L)	0.01未満				
	Pb 鉛 (mg/L)	0.005未満				
	As 砒素 (mg/L)	0.001未満				
	T-Hg 総水銀 (mg/L)	0.0005未満				
	Cr クロム含有量 (mg/L)	0.01未満				
	備考					

地点名 (地点統一番号)		栗東市小柿 (4)			
[類 型]		伊佐々川下流 (旧下水道事務所前)			
年月日		H27. 5. 27	H27. 8. 28	H27. 11. 12	H28. 2. 8
採取時刻		10:15	10:25	10:28	10:30
一般項目	天候	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ
	気温 (°C)	27.0	28.3	15.2	10.2
	水温 (°C)	21.6	25.6	10.7	5.8
	流量 (m ³ /min)	6.68	2.18	6.86	5.30
	河平均流速 (m/s)	0.19	0.47	0.09	0.08
	有効水域 (m)	4.1	1.1	4.1	4.1
	川平均水深 (m)	0.15	0.07	0.31	0.27
	透視度 (cm)	50以上	50以上	50以上	50以上
	生活pH	7.4	7.3	7.3	7.5
	生活DO	9.1	7.8	10.4	13.8
環境項目	BOD生物学的酸素要求量 (mg/L)	2.7	1.1	1.7	1.4
	COD化学的酸素要求量 (mg/L)	5.8	2.8	2.4	1.5
	SS 浮遊物質 (mg/L)	6.6	7.6	2.2	0.5未満
	大腸菌群数 (MPN/100mL)	1.1E+04	2.4E+04	1.1E+04	2.4E+03
その他	陰イオン界面活性剤 (mg/L)	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満
	T-N 総窒素 (mg/L)	0.64	0.33	0.54	0.59
	T-P 総リン (mg/L)	0.120	0.038	0.025	0.013
	Cd カドミウム (mg/L)	0.001未満			
	CN 全シアン (mg/L)	0.01未満			
	Pb 鉛 (mg/L)	0.005未満			
	As 砒素 (mg/L)	0.001未満			
	T-Hg 総水銀 (mg/L)	0.0005未満			
	Cr クロム含有量 (mg/L)	0.01未満			
	備考				

地点名 (地点統一番号)		栗東市中沢 (5)			
[類 型]		岩屋川 (市境)			
年月日		H27. 5. 27	H27. 8. 27	H27. 11. 12	H28. 2. 8
採取時刻		10:25	10:38	10:40	10:50
一般項目	天候	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ
	気温 (°C)	27.2	28.5	15.2	8.0
	水温 (°C)	21.4	25.2	12.5	5.4
	流量 (m ³ /min)	1.41	5.04	2.89	5.29
	河平均流速 (m/s)	0.10	0.27	0.43	0.50
	有効水域 (m)	2.8	2.8	2.8	2.8
	川平均水深 (m)	0.09	0.11	0.04	0.07
	透視度 (cm)	50以上	50以上	50以上	50以上
	生活pH	7.2	7.2	7.2	7.6
	生活DO	8.7	8.1	10.1	13.6
環境項目	BOD生物学的酸素要求量 (mg/L)	1.4	1.0	1.7	1.8
	COD化学的酸素要求量 (mg/L)	3.2	2.8	2.0	1.8
	SS 浮遊物質 (mg/L)	11.0	2.6	3.8	0.6
	大腸菌群数 (MPN/100mL)	1.1E+05	2.4E+05	4.6E+03	9.3E+01
その他	陰イオン界面活性剤 (mg/L)	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満
	T-N 総窒素 (mg/L)	0.40	0.24	0.45	0.39
	T-P 総リン (mg/L)	0.085	0.035	0.018	0.007
	Cd カドミウム (mg/L)	0.001未満			
	CN 全シアン (mg/L)	0.01未満			
	Pb 鉛 (mg/L)	0.005未満			
	As 砒素 (mg/L)	0.001未満			
	T-Hg 総水銀 (mg/L)	0.0005未満			
	Cr クロム含有量 (mg/L)	0.01未満			
	備考				

地点名 (地点統一番号)		栗東市中沢 (6)			
[類 型]		里川 (市境)			
年月日		H27. 5. 27	H27. 8. 28	H27. 11. 12	H28. 2. 8
採取時刻		10:40	10:45	10:50	11:00
一般項目	天候	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ
	気温 (°C)	27.0	29.1	15.2	8.0
	水温 (°C)	22.3	25.6	11.6	6.4
	流量 (m ³ /min)	2.44	0.68	5.47	2.32
	河平均流速 (m/s)	0.12	0.33	0.67	0.43
	有効水域 (m)	1.1	1.7	1.7	1.7
	川平均水深 (m)	0.32	0.02	0.08	0.05
	透視度 (cm)	50以上	50以上	50以上	50以上
	生活pH	7.3	7.7	7.1	9.1
	生活DO	8.6	7.9	10.8	14.9
環境項目	BOD生物学的酸素要求量 (mg/L)	2.4	2.3	1.5	1.4
	COD化学的酸素要求量 (mg/L)	4.2	2.2	2.7	2.5
	SS 浮遊物質 (mg/L)	6.4	1.1	9.0	1.2
	大腸菌群数 (MPN/100mL)	2.1E+04	4.6E+04	4.6E+02	4.6E+02
その他	陰イオン界面活性剤 (mg/L)	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満
	T-N 総窒素 (mg/L)	0.44	0.20	0.38	0.25
	T-P 総リン (mg/L)	0.079	0.041	0.031	0.010
	Cd カドミウム (mg/L)	0.001未満			
	CN 全シアン (mg/L)	0.01未満			
	Pb 鉛 (mg/L)	0.005未満			
	As 砒素 (mg/L)	0.001未満			
	T-Hg 総水銀 (mg/L)	0.0005未満			
	Cr クロム含有量 (mg/L)	0.01未満			
	備考				

地点名 (地点統一番号)		栗東市霊仙寺 (7)				
[類 型]		測ヶ上川 (栗東西中学校横)				
年月日		H27.5.27	H27.8.28	H27.11.12	H28.2.8	
採取時刻		11:05	11:10	11:14	11:30	
一般項目	天候	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	
	気温 (°C)	28.3	30.0	17.2	8.5	
	水温 (°C)	23.6	26.3	12.9	8.3	
	流量 (m ³ /min)	5.54	10.54	0.26	8.61	
	河 平均流速 (m/s)	0.06	0.11	0.17	0.25	
	河 有効水域 (m)	4.1	4.1	0.2	4.1	
	川 平均水深 (m)	0.39	0.40	0.11	0.14	
	川 透視度 (cm)	27	50以上	50以上	50以上	
	生 活 環 境 項 目	pH 水素イオン濃度 (°C)	7.4	7.7	7.2	9.1
		DO 溶存酸素量 (mg/L)	8.5	8.0	9.2	15.0
	BOD生物化学的酸素要求量 (mg/L)	2.8	2.7	1.7	2.7	
	COD化学的酸素要求量 (mg/L)	3.7	2.5	3.0	2.4	
	SS 浮遊物質 (mg/L)	19.0	3.0	2.0	0.5未満	
	目 大腸菌群数 (MPN/100mL)	1.5E+04	4.6E+04	2.4E+02	4.6E+03	
その他	陰イオン界面活性剤 (mg/L)	0.01未満	0.01未満	0.01	0.01未満	
	T-N 総窒素 (mg/L)	0.68	0.52	0.37	0.72	
	T-P 総リン (mg/L)	0.100	0.042	0.059	0.021	
健康項目	Cd カドミウム (mg/L)	0.001未満				
	CN 全シアン (mg/L)	0.01未満				
	Pb 鉛 (mg/L)	0.005未満				
	As 砒素 (mg/L)	0.001未満				
	T-Hg 総水銀 (mg/L)	0.0005未満				
備考	Cr クロム含有量 (mg/L)	0.01未満				

地点名 (地点統一番号)		栗東市十里 (8)				
[類 型]		十里川上流 (市境)				
年月日		H27.5.27	H27.8.28	H27.11.12	H28.2.8	
採取時刻		11:50	11:50	12:04	12:21	
一般項目	天候	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	
	気温 (°C)	32.9	31.3	16.2	10.0	
	水温 (°C)	23.4	27.1	15.2	9.3	
	流量 (m ³ /min)	6.30	5.44	5.10	2.49	
	河 平均流速 (m/s)	0.18	0.17	0.50	0.43	
	河 有効水域 (m)	1.7	1.7	1.7	1.7	
	川 平均水深 (m)	0.35	0.32	0.10	0.06	
	川 透視度 (cm)	50以上	50以上	50以上	50以上	
	生 活 環 境 項 目	pH 水素イオン濃度 (°C)	7.8	7.2	7.0	7.9
		DO 溶存酸素量 (mg/L)	8.6	7.9	9.8	12.0
	BOD生物化学的酸素要求量 (mg/L)	1.9	2.2	1.6	1.9	
	COD化学的酸素要求量 (mg/L)	4.2	2.5	2.3	2.2	
	SS 浮遊物質 (mg/L)	13.0	12.0	1.6	0.5未満	
	目 大腸菌群数 (MPN/100mL)	1.5E+03	4.6E+04	2.4E+03	4.3E+01	
その他	陰イオン界面活性剤 (mg/L)	0.01	0.01未満	0.01	0.01未満	
	T-N 総窒素 (mg/L)	0.70	0.60	0.84	0.89	
	T-P 総リン (mg/L)	0.088	0.036	0.047	0.016	
健康項目	Cd カドミウム (mg/L)	0.001未満				
	CN 全シアン (mg/L)	0.01未満				
	Pb 鉛 (mg/L)	0.005未満				
	As 砒素 (mg/L)	0.001未満				
	T-Hg 総水銀 (mg/L)	0.0005未満				
備考	Cr クロム含有量 (mg/L)	0.01未満				

地点名 (地点統一番号)		栗東市十里 (9)				
[類 型]		十里川下流 (十里運動公園横)				
年月日		H27.5.27	H27.8.28	H27.11.12	H28.2.8	
採取時刻		11:35	11:40	11:53	12:05	
一般項目	天候	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	
	気温 (°C)	30.5	30.5	16.5	11.7	
	水温 (°C)	24.1	26.9	14.2	6.4	
	流量 (m ³ /min)	11.79	12.79	7.20	2.76	
	河 平均流速 (m/s)	0.14	0.15	0.05	0.02	
	河 有効水域 (m)	2.5	2.5	2.5	2.5	
	川 平均水深 (m)	0.55	0.54	0.96	0.78	
	川 透視度 (cm)	43	50以上	50以上	50以上	
	生 活 環 境 項 目	pH 水素イオン濃度 (°C)	7.5	7.4	7.0	7.7
		DO 溶存酸素量 (mg/L)	8.5	7.9	10.0	12.8
	BOD生物化学的酸素要求量 (mg/L)	2.1	1.1	1.4	1.4	
	COD化学的酸素要求量 (mg/L)	5.1	2.5	2.6	2.1	
	SS 浮遊物質 (mg/L)	13.0	6.0	0.5未満	0.5未満	
	目 大腸菌群数 (MPN/100mL)	4.6E+03	2.4E+05	4.6E+02	9.3E+01	
その他	陰イオン界面活性剤 (mg/L)	0.01未満	0.01未満	0.01	0.01未満	
	T-N 総窒素 (mg/L)	0.73	0.57	0.84	0.87	
	T-P 総リン (mg/L)	0.130	0.052	0.031	0.007	
健康項目	Cd カドミウム (mg/L)	0.001未満				
	CN 全シアン (mg/L)	0.01未満				
	Pb 鉛 (mg/L)	0.005未満				
	As 砒素 (mg/L)	0.001未満				
	T-Hg 総水銀 (mg/L)	0.0005未満				
備考	Cr クロム含有量 (mg/L)	0.01未満				

地点名 (地点統一番号)		栗東市霊仙寺 (10)			
[類 型]		中の井川下流 (草津用水下)			
年月日		H27.5.27	H27.8.28	H27.11.12	H28.2.8
採取時刻		11:25	11:25	11:37	11:50
一般項目	天候	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ
	気温 (°C)	28.5	29.9	17.0	11.0
	水温 (°C)	23.3	25.7	14.6	5.7
	流量 (m ³ /min)	3.74	22.37	21.36	20.70
	河川 平均流速 (m/s)	0.03	0.17	0.43	0.38
	有効水域 (m)	4.6	4.6	4.6	4.6
	平均水深 (m)	0.51	0.47	0.18	0.11
	透視度 (cm)	50以上	50以上	50以上	50以上
	生活 pH 水素イオン濃度 (°C)	7.5	7.5	7.0	7.9
	DO 溶存酸素量 (mg/L)	8.8	8.0	9.9	13.6
環境項目	BOD 生物学的酸素要求量 (mg/L)	1.5	0.9	2.5	1.4
	COD 化学的酸素要求量 (mg/L)	4.3	2.2	2.1	2.3
	SS 浮遊物質 (mg/L)	7.4	5.4	2.6	0.5未満
	大腸菌群数 (MPN/100mL)	4.6E+04	1.1E+05	4.6E+03	2.4E+04
その他	陰イオン界面活性剤 (mg/L)	0.07	0.01未満	0.01未満	0.01
	T-N 総窒素 (mg/L)	0.71	0.54	0.73	0.75
	T-P 総リン (mg/L)	0.130	0.037	0.033	0.013
	Cd カドミウム (mg/L)	0.001未満			
健康項目	CN 全シアン (mg/L)	0.01未満			
	Pb 鉛 (mg/L)	0.005未満			
	As 砒素 (mg/L)	0.001未満			
	T-Hg 総水銀 (mg/L)	0.0005未満			
備考	Cr クロム含有量 (mg/L)	0.01未満			

地点名 (地点統一番号)		栗東市総 (11)			
[類 型]		総川 (大宝神社前)			
年月日		H27.5.27	H27.8.28	H27.11.12	H28.2.8
採取時刻		13:40	13:30	13:39	13:50
一般項目	天候	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ
	気温 (°C)	32.9	31.4	16.0	13.5
	水温 (°C)	28.8	28.1	16.2	8.8
	流量 (m ³ /min)	10.91	32.91	43.20	13.20
	河川 平均流速 (m/s)	0.23	0.71	0.75	0.25
	有効水域 (m)	4.8	4.8	4.8	4.8
	平均水深 (m)	0.17	0.16	0.20	0.19
	透視度 (cm)	35	50以上	50以上	50以上
	生活 pH 水素イオン濃度 (°C)	7.8	7.8	7.2	9.3
	DO 溶存酸素量 (mg/L)	9.3	7.8	9.8	13.6
環境項目	BOD 生物学的酸素要求量 (mg/L)	2.0	1.0	2.0	2.4
	COD 化学的酸素要求量 (mg/L)	5.2	2.4	3.1	2.6
	SS 浮遊物質 (mg/L)	16.0	11.0	1.8	0.8
	大腸菌群数 (MPN/100mL)	2.1E+03	4.6E+04	7.5E+02	4.3E+02
その他	陰イオン界面活性剤 (mg/L)	0.02	0.01未満	0.01未満	0.01未満
	T-N 総窒素 (mg/L)	0.66	0.55	0.70	0.75
	T-P 総リン (mg/L)	0.130	0.052	0.044	0.029
	Cd カドミウム (mg/L)	0.001未満			
健康項目	CN 全シアン (mg/L)	0.01未満			
	Pb 鉛 (mg/L)	0.005未満			
	As 砒素 (mg/L)	0.001未満			
	T-Hg 総水銀 (mg/L)	0.0005未満			
備考	Cr クロム含有量 (mg/L)	0.01未満			

地点名 (地点統一番号)		栗東市蜂屋 (12)			
[類 型]		中の井川中流 (西方寺前)			
年月日		H27.5.27	H27.8.28	H27.11.12	H28.2.8
採取時刻		13:55	13:50	13:56	14:15
一般項目	天候	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ
	気温 (°C)	33.7	31.0	20.5	12.2
	水温 (°C)	28.8	28.0	16.9	10.0
	流量 (m ³ /min)	12.12	28.35	15.12	29.14
	河川 平均流速 (m/s)	0.14	0.30	0.18	0.38
	有効水域 (m)	3.5	3.5	3.5	3.5
	平均水深 (m)	0.42	0.45	0.40	0.35
	透視度 (cm)	50以上	50以上	50以上	50以上
	生活 pH 水素イオン濃度 (°C)	7.8	7.9	7.2	8.5
	DO 溶存酸素量 (mg/L)	7.9	7.8	9.4	13.3
環境項目	BOD 生物学的酸素要求量 (mg/L)	2.5	1.0	1.9	1.7
	COD 化学的酸素要求量 (mg/L)	4.6	2.4	3.4	2.0
	SS 浮遊物質 (mg/L)	7.7	9.7	2.6	2.2
	大腸菌群数 (MPN/100mL)	2.4E+05	2.4E+05	2.1E+04	4.6E+04
その他	陰イオン界面活性剤 (mg/L)	0.01	0.01未満	0.01未満	0.01未満
	T-N 総窒素 (mg/L)	1.10	0.58	0.79	0.94
	T-P 総リン (mg/L)	0.160	0.056	0.075	0.053
	Cd カドミウム (mg/L)	0.001未満			
健康項目	CN 全シアン (mg/L)	0.01未満			
	Pb 鉛 (mg/L)	0.005未満			
	As 砒素 (mg/L)	0.001未満			
	T-Hg 総水銀 (mg/L)	0.0005未満			
備考	Cr クロム含有量 (mg/L)	0.01未満			

地点名 (地点統一番号)		栗東市出庭 (1 3)				
[類 型]		今井川 (市境)				
年月日		H27. 5. 27	H27. 8. 28	H27. 11. 12	H28. 2. 8	
採取時刻						
一般項目	天候	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	
	気温 (°C)	33.8	31.0	18.3	11.5	
	水温 (°C)	30.0	28.6	17.4	13.1	
	河川	流量 (m ³ /min)	3.58	11.63	4.33	2.49
		平均流速 (m/s)	0.29	0.60	0.38	0.27
		有効水域 (m)	1.9	1.9	1.9	1.9
	川	平均水深 (m)	0.11	0.17	0.10	0.08
		透視度 (cm)	50以上	50以上	50以上	50以上
	生活環境項目	pH 水素イオン濃度 (°C)	9.0	8.2	7.4	9.7
		DO 溶存酸素量 (mg/L)	7.5	7.8	9.7	12.6
		BOD生物学的酸素要求量 (mg/L)	1.9	1.3	2.3	2.1
		COD化学的酸素要求量 (mg/L)	4.4	2.4	3.2	1.9
		SS 浮遊物質 (mg/L)	7.3	11.0	1.2	1.4
		大腸菌群数 (MPN/100mL)	4.6E+03	2.4E+05	1.1E+03	2.0E+02
		陰イオン界面活性剤 (mg/L)	0.01	0.09	0.01未満	0.02
	その他	T-N 総窒素 (mg/L)	0.55	0.56	0.61	0.76
		T-P 総リン (mg/L)	0.110	0.024	0.035	0.040
Cd カドミウム (mg/L)		0.001未満				
健康項目	CN 全シアン (mg/L)	0.01未満				
	Pb 鉛 (mg/L)	0.005未満				
	As 砒素 (mg/L)	0.001未満				
	T-Hg 総水銀 (mg/L)	0.0005未満				
	Cr クロム含有量 (mg/L)	0.01未満				
備考						

地点名 (地点統一番号)		栗東市出庭 (1 4)				
[類 型]		野洲川 (野洲川運動公園横)				
年月日		H27. 5. 27	H27. 8. 28	H27. 11. 12	H28. 2. 8	
採取時刻						
一般項目	天候	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	
	気温 (°C)	32.9	31.0	20.0	10.5	
	水温 (°C)	29.0	26.5	17.3	8.7	
	河川	流量 (m ³ /min)	36.44	841.00	201.96	430.06
		平均流速 (m/s)	0.15	0.88	0.33	0.50
		有効水域 (m)	32.0	43.0	34.0	37.4
	川	平均水深 (m)	0.13	0.37	0.30	0.41
		透視度 (cm)	50以上	50以上	50以上	50以上
	生活環境項目	pH 水素イオン濃度 (°C)	8.6	7.7	7.6	8.0
		DO 溶存酸素量 (mg/L)	8.0	8.0	9.5	12.5
		BOD生物学的酸素要求量 (mg/L)	1.8	0.5	1.5	1.4
		COD化学的酸素要求量 (mg/L)	2.1	1.9	2.9	1.6
		SS 浮遊物質 (mg/L)	2.0	5.8	2.4	1.4
		大腸菌群数 (MPN/100mL)	9.2E+01	2.4E+03	4.6E+02	4.3E+01
		陰イオン界面活性剤 (mg/L)	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満
	その他	T-N 総窒素 (mg/L)	0.55	0.62	0.58	0.81
		T-P 総リン (mg/L)	0.042	0.019	0.024	0.024
Cd カドミウム (mg/L)		0.001未満				
健康項目	CN 全シアン (mg/L)	0.01未満				
	Pb 鉛 (mg/L)	0.005未満				
	As 砒素 (mg/L)	0.001未満				
	T-Hg 総水銀 (mg/L)	0.0005未満				
	Cr クロム含有量 (mg/L)	0.01未満				
備考						

地点名 (地点統一番号)		石部町石部 (1 5)				
[類 型]		中の井川上流 (野洲川頭首工)				
年月日		H27. 5. 27	H27. 8. 28	H27. 11. 12	H28. 2. 8	
採取時刻						
一般項目	天候	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	
	気温 (°C)	31.9	30.5	20.5	7.0	
	水温 (°C)	26.0	26.0	15.8	7.0	
	河川	流量 (m ³ /min)	70.36	148.89	45.36	27.03
		平均流速 (m/s)	0.24	0.47	0.18	0.29
		有効水域 (m)	3.5	3.5	3.5	3.5
	川	平均水深 (m)	1.40	1.50	1.20	1.45
		透視度 (cm)	50以上	50以上	50以上	50以上
	生活環境項目	pH 水素イオン濃度 (°C)	7.6	7.4	7.0	7.6
		DO 溶存酸素量 (mg/L)	9.2	8.0	9.8	12.8
		BOD生物学的酸素要求量 (mg/L)	2.1	0.7	1.4	1.3
		COD化学的酸素要求量 (mg/L)	3.4	2.0	2.8	1.3
		SS 浮遊物質 (mg/L)	6.6	6.0	4.6	1.4
		大腸菌群数 (MPN/100mL)	1.5E+03	1.5E+04	1.1E+04	1.5E+02
		陰イオン界面活性剤 (mg/L)	0.04	0.01未満	0.01未満	0.01未満
	その他	T-N 総窒素 (mg/L)	0.64	0.63	0.76	0.82
		T-P 総リン (mg/L)	0.057	0.016	0.033	0.024
Cd カドミウム (mg/L)		0.001未満				
健康項目	CN 全シアン (mg/L)	0.01未満				
	Pb 鉛 (mg/L)	0.005未満				
	As 砒素 (mg/L)	0.001未満				
	T-Hg 総水銀 (mg/L)	0.0005未満				
	Cr クロム含有量 (mg/L)	0.01未満				
備考						

地点名 (地点統一番号)		栗東市六地藏 (16)			
[類 型]		葉山川上流 (六地藏団地入口)			
年月日		H27.5.27	H27.8.28	H27.11.12	H28.2.8
採取時刻					
一般項目	天候	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ
	気温 (°C)	23.5	25.2	12.8	3.5
	水温 (°C)	19.7	23.1	13.6	4.4
	流量 (m ³ /min)	0.09	0.38	1.10	2.65
	河 平均流速 (m/s)	0.18	0.29	0.70	0.71
	有効水域 (m)	0.8	1.1	0.9	1.3
	川 平均水深 (m)	0.01	0.02	0.03	0.05
	透視度 (cm)	50以上	50以上	42	50以上
	生活 pH 水素イオン濃度 (°C)	6.5	6.6	6.5	6.9
	DO 溶存酸素量 (mg/L)	8.7	8.4	8.9	12.1
環境項目	BOD生物化学的酸素要求量 (mg/L)	1.8	2.5	2.2	1.5
	COD化学的酸素要求量 (mg/L)	3.0	3.4	4.1	2.7
	SS 浮遊物質 (mg/L)	3.8	4.6	28.0	4.8
	大腸菌群数 (MPN/100mL)	1.1E+04	1.1E+05	2.8E+03	1.5E+02
その他	陰イオン界面活性剤 (mg/L)	0.02	0.01	0.01未満	0.01未満
	T-N 総窒素 (mg/L)	0.61	0.54	0.73	0.51
	T-P 総リン (mg/L)	0.029	0.015	0.013	0.022
	Cd カドミウム (mg/L)	0.001未満			
	CN 全シアン (mg/L)	0.01未満			
	Pb 鉛 (mg/L)	0.005未満			
健康項目	As 砒素 (mg/L)	0.001未満			
	T-Hg 総水銀 (mg/L)	0.0005未満			
	Cr クロム含有量 (mg/L)	0.01未満			
	備考				

地点名 (地点統一番号)		栗東市安養寺 (17)			
[類 型]		葉山川中流 (手原橋)			
年月日		H27.5.27	H27.8.28	H27.11.12	H28.2.8
採取時刻					
一般項目	天候	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ
	気温 (°C)	32.1	31.1	18.5	7.2
	水温 (°C)	24.2	26.9	14.5	5.9
	流量 (m ³ /min)	0.65	7.11	3.56	3.14
	河 平均流速 (m/s)	0.01	0.08	0.03	0.02
	有効水域 (m)	6.0	6.0	6.0	6.0
	川 平均水深 (m)	0.22	0.25	0.33	0.41
	透視度 (cm)	50以上	50以上	50以上	50以上
	生活 pH 水素イオン濃度 (°C)	7.7	7.5	7.1	7.8
	DO 溶存酸素量 (mg/L)	8.1	8.0	9.9	13.2
環境項目	BOD生物化学的酸素要求量 (mg/L)	1.9	1.5	1.6	2.0
	COD化学的酸素要求量 (mg/L)	3.9	4.0	3.8	2.3
	SS 浮遊物質 (mg/L)	6.0	4.0	4.6	4.6
	大腸菌群数 (MPN/100mL)	4.6E+02	1.5E+04	7.5E+03	2.4E+03
その他	陰イオン界面活性剤 (mg/L)	0.01	0.01未満	0.01未満	0.01未満
	T-N 総窒素 (mg/L)	0.54	0.34	0.55	0.51
	T-P 総リン (mg/L)	0.061	0.021	0.013	0.013
	Cd カドミウム (mg/L)	0.001未満			
	CN 全シアン (mg/L)	0.01未満			
	Pb 鉛 (mg/L)	0.005未満			
健康項目	As 砒素 (mg/L)	0.001未満			
	T-Hg 総水銀 (mg/L)	0.0005未満			
	Cr クロム含有量 (mg/L)	0.01未満			
	備考				

地点名 (地点統一番号)		栗東市中沢 (18)			
[類 型]		葉山川下流 (葉山川橋)			
年月日		H27.5.27	H27.8.28	H27.11.12	H28.2.8
採取時刻					
一般項目	天候	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ
	気温 (°C)	28.4	30.5	16.2	7.0
	水温 (°C)	21.6	25.2	11.7	5.9
	流量 (m ³ /min)	1.12	6.13	1.81	9.17
	河 平均流速 (m/s)	0.17	0.47	0.13	0.43
	有効水域 (m)	2.1	2.7	2.9	2.9
	川 平均水深 (m)	0.05	0.08	0.08	0.13
	透視度 (cm)	50以上	50以上	50以上	50以上
	生活 pH 水素イオン濃度 (°C)	6.9	6.8	6.7	7.9
	DO 溶存酸素量 (mg/L)	8.7	8.1	9.5	13.9
環境項目	BOD生物化学的酸素要求量 (mg/L)	1.8	2.4	1.7	1.4
	COD化学的酸素要求量 (mg/L)	2.2	2.9	3.0	2.4
	SS 浮遊物質 (mg/L)	7.8	3.6	6.6	1.8
	大腸菌群数 (MPN/100mL)	2.4E+03	4.6E+04	2.0E+03	2.4E+02
その他	陰イオン界面活性剤 (mg/L)	0.02	0.01未満	0.01未満	0.01未満
	T-N 総窒素 (mg/L)	0.43	0.33	0.41	0.45
	T-P 総リン (mg/L)	0.045	0.019	0.023	0.016
	Cd カドミウム (mg/L)	0.001未満			
	CN 全シアン (mg/L)	0.01未満			
	Pb 鉛 (mg/L)	0.005未満			
健康項目	As 砒素 (mg/L)	0.01未満			
	T-Hg 総水銀 (mg/L)	0.0005未満			
	Cr クロム含有量 (mg/L)	0.01未満			
	備考				

地点名 (地点統一番号)

栗東市出庭 (19)

[類 型]

吉身川(清水ヶ丘)

年月日		H27. 5. 27	H27. 8. 28	H27. 11. 12	H28. 2. 8
採取時刻		14:20	14:15	14:26	14:50
一 般 河 川 項 目	天候	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ
	気温 (°C)	33.1	31.0	18.3	14.3
	水温 (°C)	29.9	27.3	16.1	9.0
	流量 (m ³ /min)	0.46	2.87	0.08	0.18
	平均流速 (m/s)	0.04	0.12	0.01	0.02
	有効水域 (m)	1.9	1.9	1.9	1.9
	平均水深 (m)	0.11	0.21	0.07	0.09
	透視度 (cm)	50以上	50以上	50以上	50以上
	生pH	9.3	8.3	7.8	9.4
	溶存酸素量 (mg/L)	7.9	7.9	9.4	14.2
環 境 項 目	BOD生物学的酸素要求量 (mg/L)	2.2	1.0	1.7	3.6
	COD化学的酸素要求量 (mg/L)	3.3	1.9	2.7	3.4
	SS 浮遊物質 (mg/L)	3.4	8.2	1.6	2.0
	大腸菌群数 (MPN/100mL)	7.5E+03	4.6E+04	2.4E+04	4.3E+01
	陰イオン界面活性剤 (mg/L)	0.02	0.01未満	0.01未満	0.01
	T-N 総窒素 (mg/L)	0.41	0.59	0.33	0.59
	T-P 総リン (mg/L)	0.087	0.037	0.056	0.024
	Cd カドミウム (mg/L)	0.001未満			
	CN 全シアン (mg/L)	0.01未満			
	Pb 鉛 (mg/L)	0.005未満			
健 康 項 目	As 砒素 (mg/L)	0.001			
	T-Hg 総水銀 (mg/L)	0.0005未満			
	Cr クロム含有量 (mg/L)	0.01未満			
	備考				

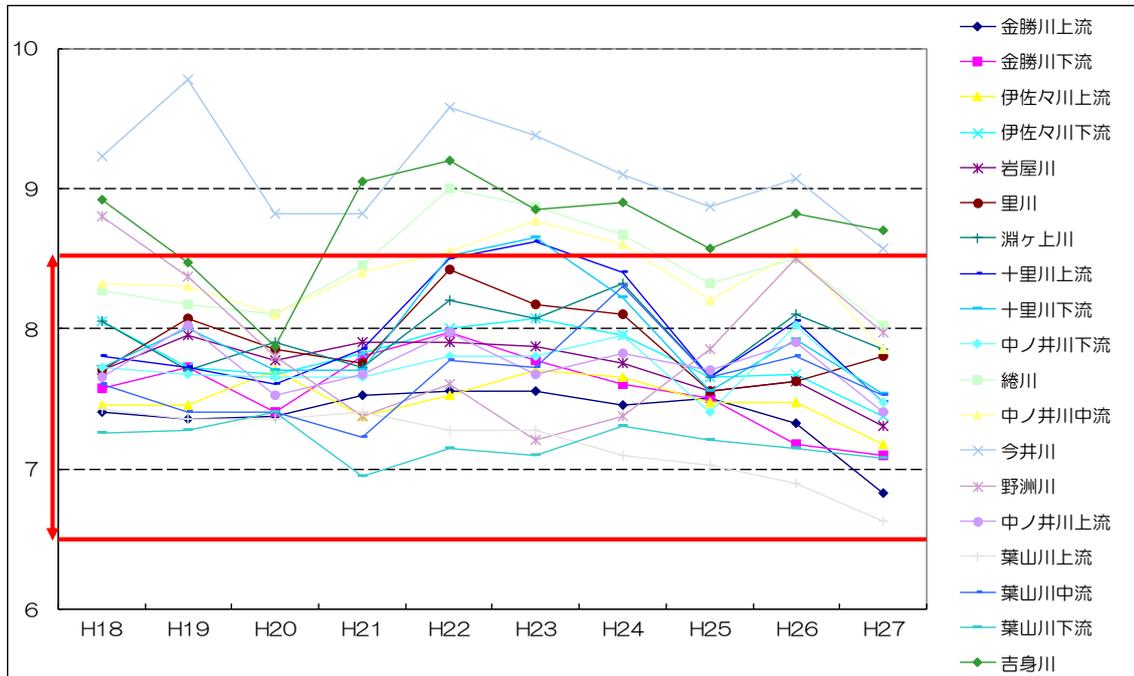
基準値超過

生活環境の保全に関する項目（河川ごとの年平均値）の推移

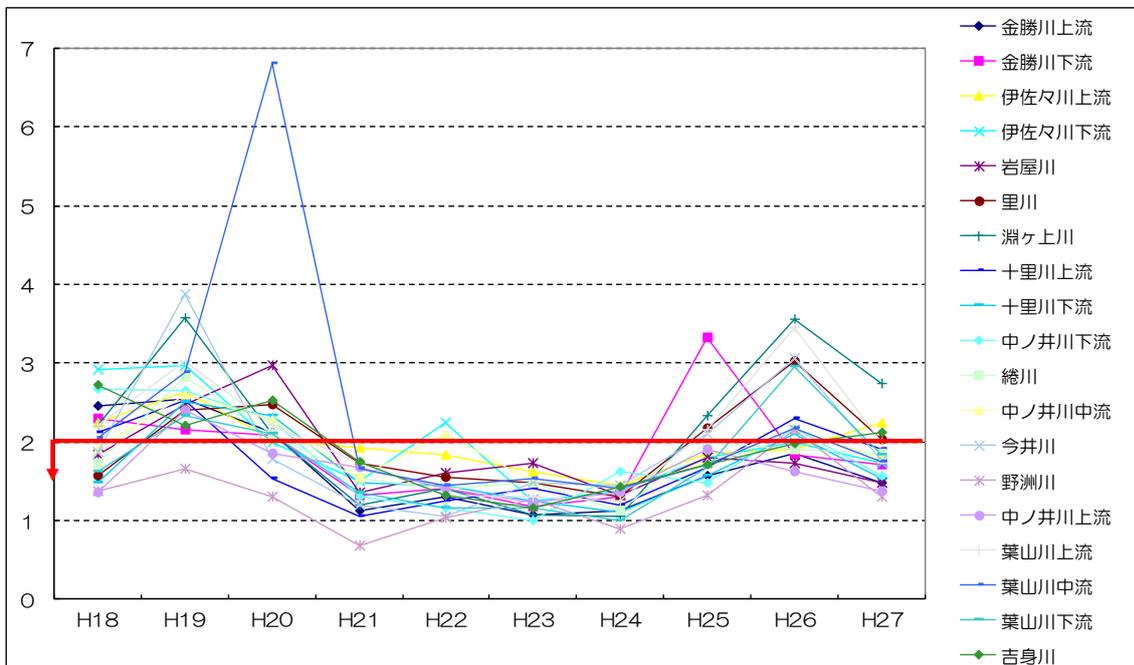
表中の矢印は環境基準を表しています。

大腸菌群数は数値の幅が非常に大きく、図示に適さないため除外しています。

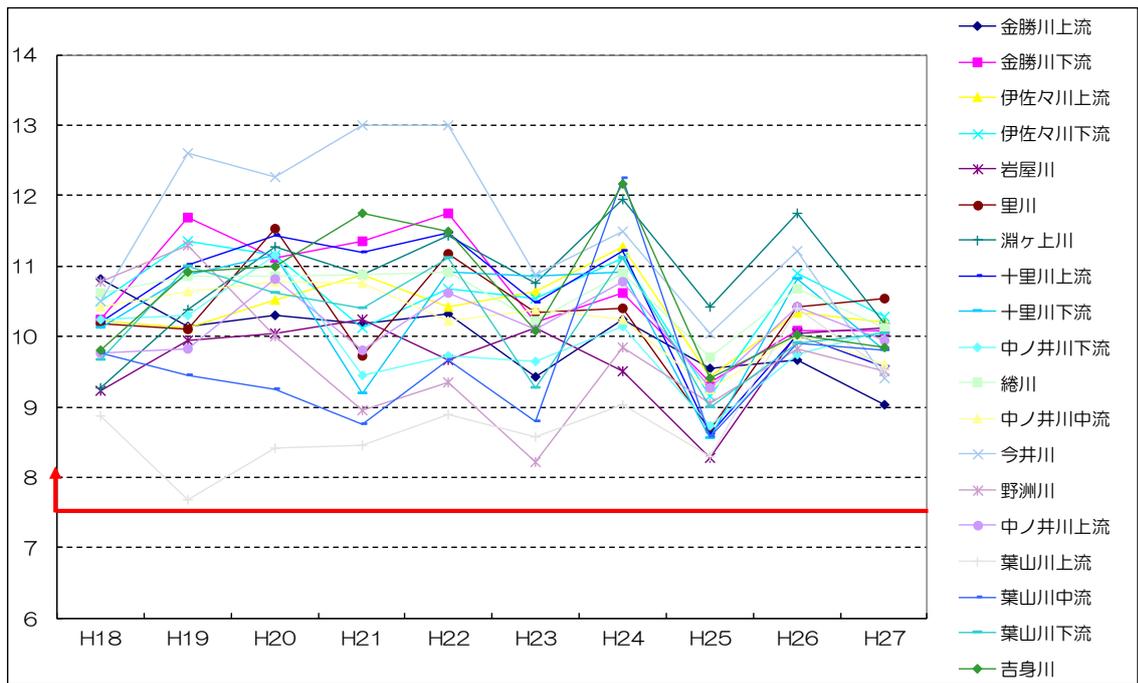
pH



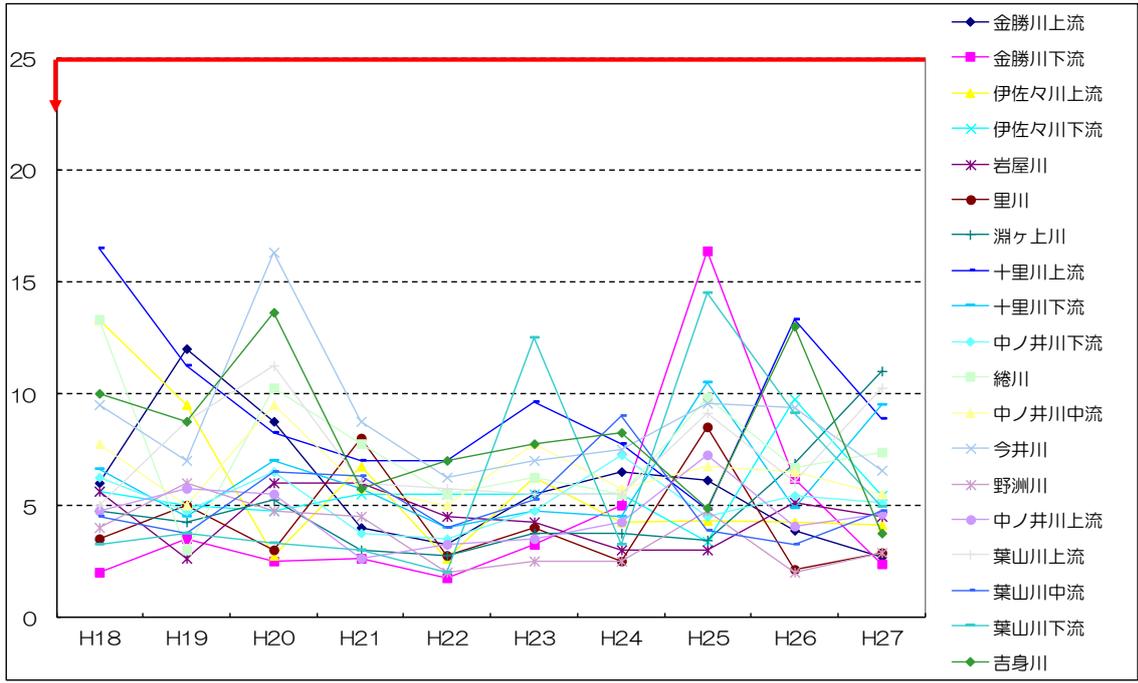
BOD (mg/L)



DO (mg/L)



SS (mg/L)



★水生生物調査結果 5 河川調査結果一覧表

地点番号	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5		
河川名	今井川	葉山川	中ノ井川	平谷川	細川		
調査年月日 (時刻)	H27/8/19	H27/8/19	H27/8/19	H27/8/19	H27/8/19		
天気	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ		
水温 (°C)	26.5°C	24.9°C	26.7°C	21.0°C	25.0°C		
川幅 (m)	2.5m	6.3m	6.2m	6.2m	2.5m		
生物を採取した場所	全面	全面	全面	全面	全面		
生物採取場所の水深	13cm	28cm	12cm	1cm	22cm		
流れの速さ	1.5s/m	65s/m	1.7s/m	1.8s/m	3.9s/m		
川底の状態	三面張りコンクリート	砂礫、礫	砂礫	砂礫	砂礫、礫		
水の濁り、臭い、その他	透明度100cm以上 無色透明、無臭	透明度100cm以上 無色透明、無臭	透明度100cm以上 無色透明、無臭	透明度100cm以上 無色透明、無臭	透明度100cm以上 無色透明、無臭		
魚	タモロコ、ヨシノ ポリ属、ドジョ ウ、カワムツ	カワムツ、ドジョ ウ、オオクチバ ス、ブルーギル、 カネヒラ、アブラ ボテ	ドジョウ、カワム ツ、オイカワ、ア ブラボテ		ドンコ、カワム ツ、タモロコ		
水草		ヒメガマ、マコ モ、ヨシ、コカナ ダモ、センニンモ	オオカナダモ、サ サバモ		マコモ、ガマ		
その他の生物	ガガンボ属	シジミ属、イトミミズ 属、オタマジャクシ、 アメンボ、ハグロトン ボ、シオカラトンボ、 トノサマガエル、イト トンボ属	カワヌマエビ属、 ヒル、シジミ属、 ガガンボ、イトミ ミズ、ヤゴ	ガガンボ属、イト トンボ属、トノサ マガエル、ヒル 類、ヤゴ、シジミ 属	カワヌマエビ属、 タニガワカゲロ ウ、シジミ属、ア オサギ、ハグロト ンボ、アメンボ		
指標生物	水質階級	生物名	とれた数 印	とれた数 印	とれた数 印	とれた数 印	とれた数 印
	水質階級 I	1. カワゲラ類			5 ○	6 ○	1 ○
		2. ヒラタカゲロウ類		1 ○	1 ○	+ ●	
		3. ナガレトビケラ類				+ ●	
		4. ヤマトビケラ類				3 ○	
		5. アミカ類					
		6. ヨコエビ類	+ ●	18 ●	7 ○	1 ○	12 ●
		7. ヘビトンボ				3 ○	
		8. ブユ類				4 ○	
		9. サワガニ				++ ●	2 ○
		10. ナミウズムシ				1 ○	
	水質階級 II	1. コガタシマトビケラ類	12 ●		+ ●		
		2. オオシマトビケラ				1 ○	
		3. ヒラタドロムシ類	1 ○		1 ○		
		4. ゲンジボタル					
		5. コオニヤンマ				3 ○	5 ○
		6. カワニナ類	2 ○	10 ●	++ ●	1 ○	8 ●
		7. ヤマトシジミ	汽水域の生き物	汽水域の生き物	汽水域の生き物	汽水域の生き物	汽水域の生き物
		8. イシマキガイ	汽水域の生き物	汽水域の生き物	汽水域の生き物	汽水域の生き物	汽水域の生き物
	水質階級 III	1. ミズカマキリ					
		2. ミズムシ					1 ○
		3. タニシ類	2 ○	1 ○	+ ●		16 ●
		4. シマイシビル					
		5. ニホンドロソコエビ	汽水域の生き物	汽水域の生き物	汽水域の生き物	汽水域の生き物	汽水域の生き物
		6. イソコツブムシ類	汽水域の生き物	汽水域の生き物	汽水域の生き物	汽水域の生き物	汽水域の生き物
水質階級 IV	1. ユスリカ類						
	2. チョウバエ類						
	3. アメリカザリガニ	1 ○	2 ○	1 ○		2 ○	
	4. エラミミズ		5 ○				
	5. サカマキガイ						
水質の階級	I II III IV	I II III IV	I II III IV	I II III IV	I II III IV	I II III IV	
1. ○と●の数	1 3 1 1	2 1 1 2	3 3 1 1	9 3 0 0	3 2 2 1		
2. ●の数	1 1 0 0	1 1 0 0	0 2 1 0	3 0 0 0	1 1 1 0		
3. 合計	2 4 1 1	3 2 1 2	3 5 2 1	12 3 0 0	4 3 3 1		
その他の地点の水質階級	水質階級 II	水質階級 I	水質階級 II	水質階級 I	水質階級 I		

注) +は20個体以上、++は50個体以上、+++は100個体以上確認されたことを示す。

※○印は見つかった指標生物、●は数が多かった上位から2種類 (最大3種類)

平成27年度 大気環境調査結果

採取場所1：金勝小学校屋上

調査項目		浮遊粒子状 物質濃度 (mg/m ³)	SO ₂ (ppm)	NO _x (ppm)	NO (ppm)	NO ₂ (ppm)
調査年月日	天候					
平成27年	5月 28日 ~ 29日	0.038	0.017	0.009	≦ 0.001	0.008
	7月 6日 ~ 7日	0.006	0.018	0.007	≦ 0.001	0.006
	9月 7日 ~ 8日	0.010	≦ 0.004	0.017	0.010	0.007
	11月 9日 ~ 10日	0.006	0.008	0.023	0.005	0.018
平成28年	1月 12日 ~ 13日	0.005	0.010	0.038	0.016	0.022
	3月 7日 ~ 8日	0.026	0.015	0.014	0.008	0.006
平均		0.015	0.012	0.018	0.007	0.011

採取場所2：大宝小学校屋上

調査項目		浮遊粒子状 物質濃度 (mg/m ³)	SO ₂ (ppm)	NO _x (ppm)	NO (ppm)	NO ₂ (ppm)
調査年月日	天候					
平成27年	5月 28日 ~ 29日	0.037	0.013	0.020	0.003	0.017
	7月 6日 ~ 7日	0.012	0.012	0.010	≦ 0.001	0.009
	9月 7日 ~ 8日	0.011	0.006	0.027	0.010	0.017
	11月 9日 ~ 10日	0.009	0.008	0.030	0.011	0.019
平成28年	1月 12日 ~ 13日	0.010	0.018	0.049	0.018	0.031
	3月 7日 ~ 8日	0.026	0.010	0.030	0.016	0.014
平均		0.017	0.011	0.028	0.010	0.018

採取場所3：コミュニティセンター葉山屋上

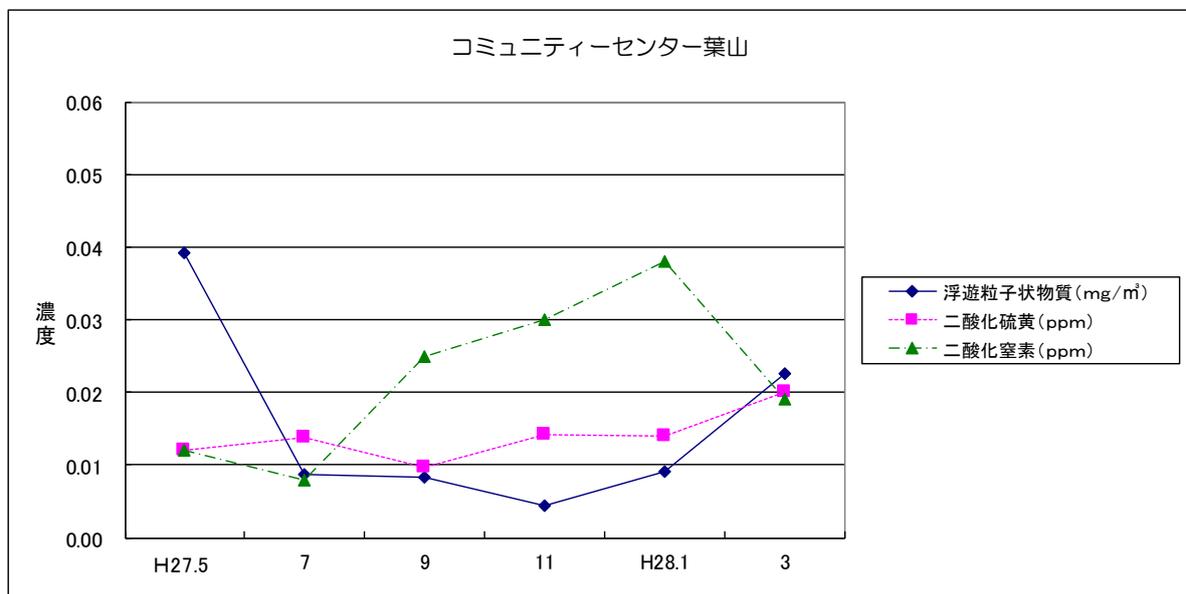
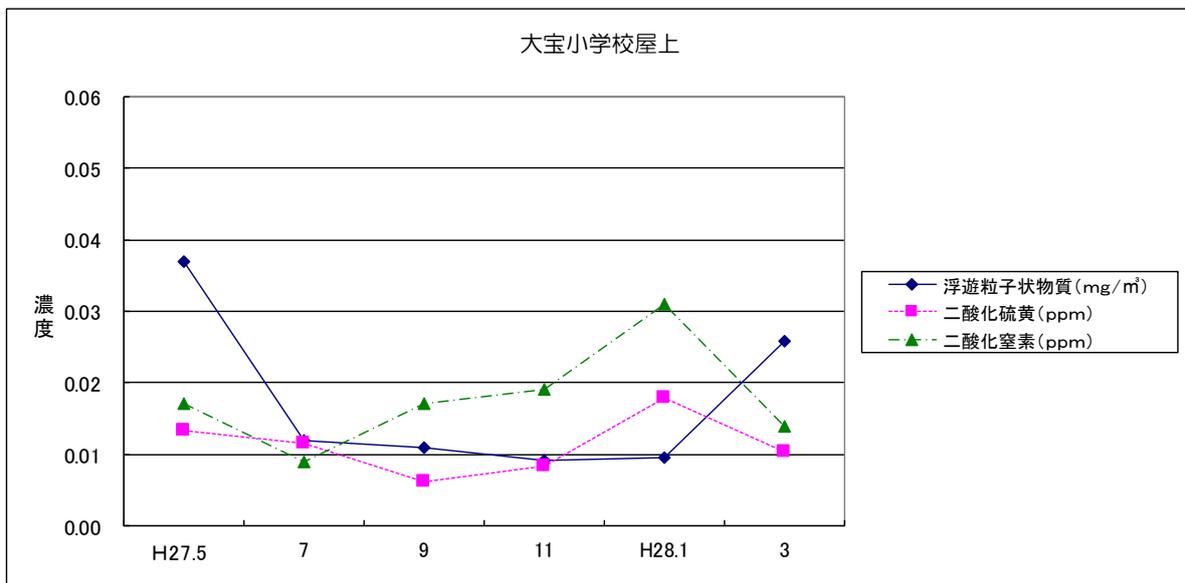
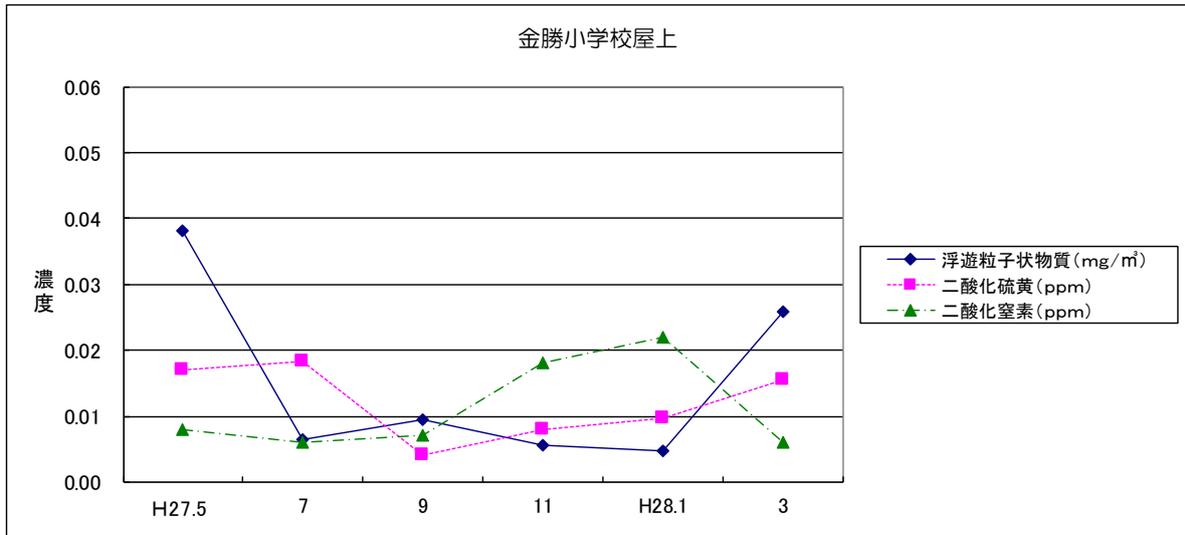
調査項目		浮遊粒子状 物質濃度 (mg/m ³)	SO ₂ (ppm)	NO _x (ppm)	NO (ppm)	NO ₂ (ppm)
調査年月日	天候					
平成27年	5月 28日 ~ 29日	0.039	0.012	0.013	0.001	0.012
	7月 6日 ~ 7日	0.009	0.014	0.009	≦ 0.001	0.008
	9月 7日 ~ 8日	0.008	0.010	0.027	0.002	0.025
	11月 9日 ~ 10日	0.004	0.014	0.035	0.005	0.030
平成28年	1月 12日 ~ 13日	0.009	0.014	0.039	0.001	0.038
	3月 7日 ~ 8日	0.023	0.020	0.032	0.013	0.019
平均		0.015	0.014	0.026	0.004	0.022

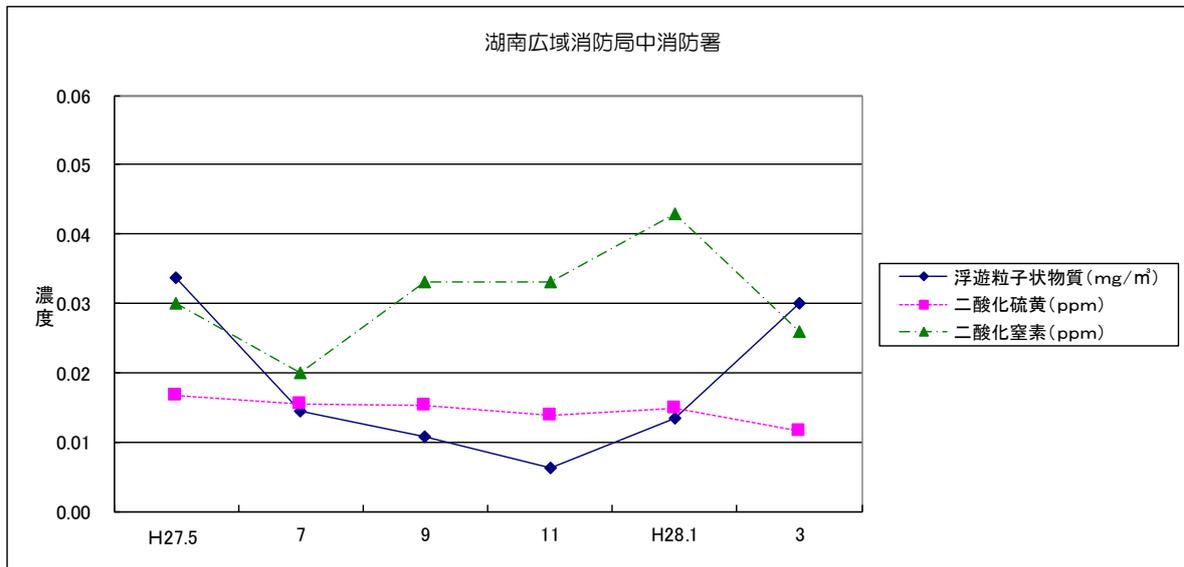
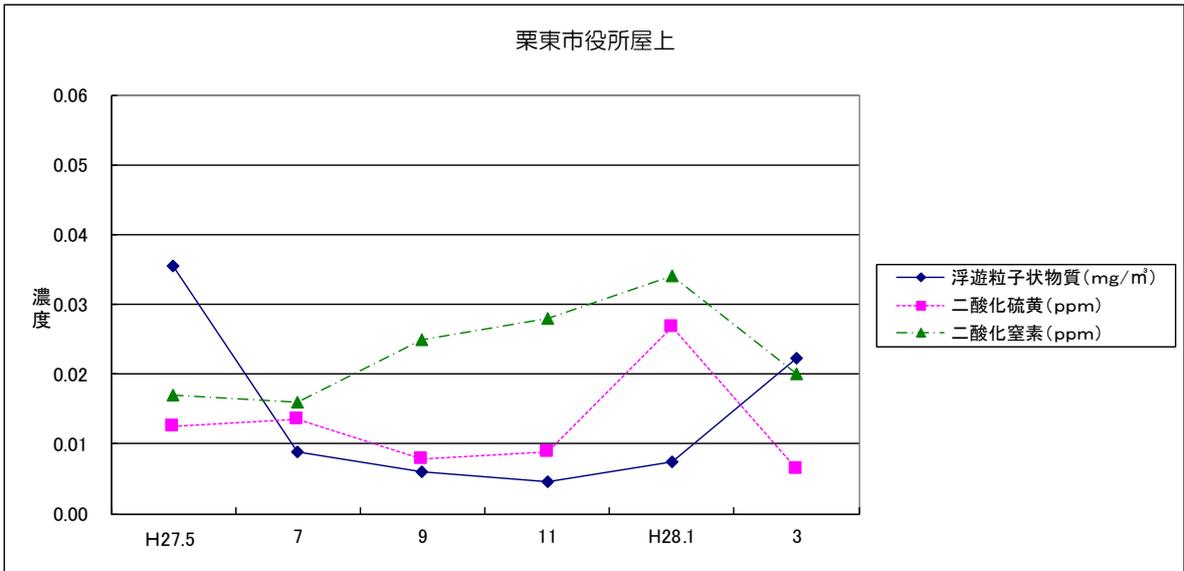
採取場所 4 : 栗東市役所

調 査 項 目		浮遊粒子状 物質濃度 (mg/m ³)	S O ₂ (ppm)	N O _x (ppm)	N O (ppm)	N O ₂ (ppm)
調 査 年 月 日	天 候					
平成27年	5月 28日 ~ 29日	0.035	0.012	0.028	0.011	0.017
	7月 6日 ~ 7日	0.009	0.013	0.017	≦ 0.001	0.016
	9月 7日 ~ 8日	0.006	0.008	0.031	0.006	0.025
	11月 9日 ~ 10日	0.005	0.009	0.039	0.011	0.028
平成28年	1月 12日 ~ 13日	0.007	0.027	0.050	0.016	0.034
	3月 7日 ~ 8日	0.022	0.006	0.04	0.017	0.020
平 均		0.026	0.013	0.034	0.010	0.023

採取場所 5 : 湖南広域消防局中消防署

調 査 項 目		浮遊粒子状 物質濃度 (mg/m ³)	S O ₂ (ppm)	N O _x (ppm)	N O (ppm)	N O ₂ (ppm)
調 査 年 月 日	天 候					
平成27年	5月 28日 ~ 29日	0.034	0.017	0.042	0.012	0.030
	7月 6日 ~ 7日	0.014	0.016	0.027	0.007	0.020
	9月 7日 ~ 8日	0.011	0.015	0.052	0.019	0.033
	11月 9日 ~ 10日	0.006	0.014	0.056	0.023	0.033
平成28年	1月 12日 ~ 13日	0.013	0.015	0.08	0.033	0.043
	3月 7日 ~ 8日	0.030	0.012	0.07	0.042	0.026
平 均		0.018	0.015	0.054	0.023	0.031





平成27年度 公害パトロール状況

NO	七典型	通報・発見日	特定箇所・区	事象や現象・苦情の内容	指導・処理の内容
1	水質汚濁	H27.4.2	下鉤	生コンが水路に流出している	生コンによる水質汚染なし。予防対策を実施するよう指導。
2	水質汚濁	H27.4.3	下戸山	アルカリ性廃水が排出するおそれあり	pHを測るが問題なし。
3	水質汚濁	H27.4.9	絃	工事汚水が側溝に流出している	工事汚水の流出と断定できず。施工者に排水管理を指導。
4	騒音	H27.4.10	蜂屋	集合住宅隣人からの嫌がらせ騒音	管理会社に対応を依頼するが、事実確認ができず。今後も注視してもらうこととする。
5	騒音	H27.4.13	出庭	自動車販売店の営業時間外の有線放送音に対する苦情	時間の配慮をするよう指導。
6	水質汚濁	H27.4.13	井上	事業所排水のごみ混入。地元から是正要求をした旨報告を受ける。	今後、事業所の是正対応がなき場合に行政指導を実施。
7	水質汚濁	H27.4.14	小平井	自動車交通事故による油流出(少量)	油の回収実施。
8	大気	H27.4.14	蜂屋	近隣畑での野焼き	以後、野焼きが行われ次第指導することとする。
9	水質汚濁	H27.4.14	上鉤	水路に工事排水が流れている	雨水排水にて問題なし。施工者には、排水について留意を依頼。
10	その他	H27.4.21	六地蔵	地元自治会に説明なく事業を開始しようとしているので心配	現場確認後、住宅課に報告。
11	その他	H27.4.24	大橋	道路に油がこぼれた跡がある	油の回収実施。
12	悪臭	H27.4.25	絃	田に馬糞を運び込まれ周囲に悪臭が漂っている	速やかに鋤き込み、臭いを抑えるよう指導。
13	大気	H27.4.27	東坂	農業者の野焼き苦情	環境センターへの搬入等の適正処理を依頼。
14	大気	H27.5.6	御園	地元農業組合の野焼き	農林課と相談する。
15	水質汚濁	H27.5.8	川辺	水路に油の塊が滞留している	油回収。原因者を特定し、改善指導実施。
16	その他	H27.5.13	出庭	金属スクラップ時の金属片飛散	金属片の飛散防止対策を講じるよう指導。
17	大気	H27.5.14	東坂	廃木材の野焼き	消火するよう指導。原因者とともに消火実施。
18	その他	H27.5.19	大橋	道路上でのごみ焼却	現場を確認し、焼却ごみを回収する。
19	その他	H27.5.20	絃	インドアテニススクートの夜間照明が強い	苦情への配慮を依頼する。
20	その他	H27.5.21	北中小路	夜間の道路交通音、人の声がうるさい。人に生活音を聞かれている。	話を聞き、説明することで納得される。
21	その他	H27.5.21	東坂	県道の交通事故による油漏洩	油を回収。滋賀県に引き継ぐ。
22	騒音	H27.6.1	高野	隣接事業所の送風機音がうるさい	法規制値以内ではあるが、原因者が苦情主を訪問し説明する。
23	その他	H27.6.1	辻	水稲が隣接事業所から薬害を受けた可能性がある	関係機関による現地調査により薬害と断定。原因者と通報者とで和解成立。
24	大気	H27.6.2	絃	近隣宅地内で野焼きをしている	原因者不在のため、「野焼き禁止」の啓発チラシをポストに投函する。
25	大気	H27.5.25	観音寺	近隣宅ほか、自治会内での野焼きが頻繁にされる	パトロール実施。自治会長に相談し、集会でのチラシ配布をお願いする。
26	水質汚濁	H27.6.12	下鉤	中ノ井川に油が流れている(一過性)	飲食店の固形油漏洩。原因者に対し、原因物の除去を指導。
27	悪臭	H27.6.15	絃十丁目	田の刈り草が放置され臭いがする恐れがある	臭臭がしてからの対応となる。
28	その他	H27.6.18	六地蔵	自家用車単独事故による油漏洩	油回収を実施。
29	水質汚濁	H27.6.18	出庭	廃油が公共水路に流出	油回収を実施。
30	水質汚濁	H27.6.19	出庭	古紙くずの河川流出	原因者に古紙くず回収を指導。
31	水質汚濁	H27.6.2	小柿	油を含む浸透水の河川流出	原因者が緊急対応としてクランクからの止水工事実施。
32	大気	H27.6.25	東坂	事業者が一般廃棄物を野焼き	消火および今後行わないよう指導。
33	大気	H27.6.9	下戸山	ドラム缶で家庭ごみを焼却している	原因者宅を訪問するが会合えず。「野焼き禁止」の啓発チラシを玄関先に置く。
34	その他	H27.6.25	小柿	事業所の廃棄物が飛散する	事業所に適正保管するよう指導。
35	騒音	H27.6.29	出庭	事業所の屋外スピーカー音が大きくなった	事業所を訪問し、音量設定を確認。異常ないが、今後の設定管理を依頼する。
36	水質汚濁	H27.7.8	大橋	事業者のグリズ缶洗浄水 河川漏洩	油回収、排水枡の清掃を指導。
37	大気	H27.7.9	下戸山	宅地敷地内での野焼き	原因者不在のため、「野焼き禁止」の啓発チラシをポストに投函する。
38	水質汚濁	H27.7.10	小柿	河川に油が流れている	油回収。原因調査を実施するが特定できず。
39	大気	H27.7.13	井上	事業所の廃木材野焼き	消火するよう指導。
40	大気	H27.7.14	観音寺	家庭ごみをドラム缶で野焼き	消火ならびに今後野焼きを行わないよう指導。
41	騒音	H27.7.15	絃	ホテル外壁工事の作業音	騒音規制法の適用外。周辺への配慮をお願いする。
42	悪臭	H27.7.15	出庭	堆肥、鶏糞の臭気	シートで覆う等の対策を講じるよう指導。
43	水質汚濁	H27.7.22	六地蔵	事業所内フォーグ燃料(軽油)の漏洩	油回収実施。原因者に油回収の指導。
44	水質汚濁	H27.7.25	大橋	油の河川流出	油回収実施。一過性のもので原因者不明。
45	大気	H27.8.3	手原	高速道路の排気ガスで家が汚れる	高速道路会社に苦情内容を報告し、対応検討を依頼する。
46	騒音	H27.8.4	小柿	隣家の風鈴を止めて欲しい。広報に啓発記事の掲載をして欲しい	個別案件として取扱うと説明するが拒否される。様子を見てもらうこととする。
47	水質汚濁	H27.8.6	栗東市	今井川に濁水が流れている	野洲川からの濁水流入。上流にて集中豪雨あり。
48	水質汚濁	H27.8.4	大橋	中ノ井川に油が流れている(一過性)	原因不明。油回収を実施。
49	大気	H27.8.4	井上	野焼きをしている	通報に係る野焼き現場特定できず。パトロール実施。野焼き行為者に指導。
50	大気	H27.8.6	東坂	農業者の野焼き苦情	苦情が出ており、環境への配慮をお願いする。

NO	七典型	通報・発見日	特定箇所・区	事象や現象・苦情の内容	指導・処理の内容
51	悪臭	H27.8.3	出庭	堆肥、鶏糞の臭気	シートで覆う等の対策を講じるよう指導。
52	水質汚濁	H27.8.10	縋	河川に油が流れている	現場確認するが油膜等発見できず。一過性流入と判断する。
53	大気	H27.8.14	小野	ドラム缶での野焼き(ダンポール)	野焼きを行わないよう指導。
54	水質汚濁	H27.8.17	小柿	河川の油漏洩を当該職員が発見	油回収を実施。一過性で原因は特定できず。
55	大気	H27.8.18	東坂	事業所敷地内の伐木の野焼き	野焼きを行わず適正処理をするよう指導。
56	水質汚濁	H27.8.18	出庭	工場排水から高アルカリ液の漏洩	原因者に対し、原因調査および恒久対策を指導。
57	大気	H27.9.4	北中小路	農業者の野焼き苦情	苦情が出ており、環境への配慮をお願いする。
58	騒音	H27.9.10	上鉤	建設工事の作業を深夜まで行っている	工事作業を深夜まで行っている事実はないが、近隣へ配慮するよう指導する。
59	水質汚濁	H27.9.10	小平井	新築住宅基礎工事に使用する油が降雨により漏洩	油回収を指導。吸引車での回収実施。
60	大気	H27.9.15	北中小路	農業者の野焼き苦情	苦情が出ており、環境への配慮をお願いする。
61	大気	H27.9.18	小柿	農業者の野焼き苦情	苦情が出ており、環境への配慮をお願いする。
62	水質汚濁	H27.9.18	出庭	農業水路に濁水が流れている	事業所の水槽汚泥流出のため、汚泥を回収、水路清掃を指導。
63	大気	H27.9.24	目川	宅地敷地内での野焼き相談	周囲等で敷地外からの確認困難。実際に野焼き中での通報をしてもらう事とする。
64	その他	H27.9.25	目川	電波障害の疑い	電波障害ではない旨の説明を行い、業者による修繕を勧めた。
65	大気	H27.10.5	安養寺	自宅敷地内での野焼き	野焼きを行わず適正処理をするよう指導。
66	大気	H27.10.21	小柿	農業者の野焼き苦情	現場到着時には行為者不在で既に燃え尽きていたため現場確認のみ。
67	大気	H27.10.27	高野	農業者の野焼き苦情	苦情が出ており、環境への配慮をお願いする。
68	悪臭	H27.10.27	岡	事業所からの濃い洗剤の臭い	着しく環境を阻害する臭気ではないが、苦情への配慮をお願いする。
69	騒音	H27.10.28	小野	夜間工事の作業音(周知不足)	近隣への周知を至急行い、防音対策を行うことを指導
70	水質汚濁	H27.10.23	小平井	魚のへい死	因果関係が確認できなかったため様子を見る
71	騒音	H27.11.17	出庭	解体工事の騒音	特定建設作業実施届の提出、防音シートの追加を指導。
72	水質汚濁	H27.11.20	六地蔵	車両交通事故によるオイル漏洩	河川等への影響なし。路上オイルの回収実施。
73	大気	H27.12.1	手原	廃棄物業者の駐車場から煙臭があり、煤塵の飛散がある	現場確認するが、行為の事実確認できず。
74	大気	H27.12.7	六地蔵	農業者の野焼き	苦情が出ていることから、環境への配慮をお願いする。
75	水質汚濁	H27.11.17	上砥山	事業所貯留のエンジンオイル漏洩。公共水域流入。	場内側溝の吸引と上池の油回収を指示
76	その他	H27.12.16	上鉤地先	軽自動車の単独横転事故による油類漏洩	道路河川課と共同し漏洩物の回収を実施。
77	水質汚濁	H27.12.18	小柿地先	伊佐々川に濁水が流れることがある	河川擁壁の水抜き穴からの土壌流入(自然系)。
78	水質汚濁	H27.12.19	岡地先	交通事故による道路上への油流出	吸着剤での油回収実施。
79	水質汚濁	H27.12.20	小柿	河川にごみが投棄され、投棄物から少量の油が流出	投棄物を回収し、発生源を除去。
80	騒音	H27.12.17	小柿	事業所の機械操業音が深夜まで続く	操業時間の変更、騒音対策を検討するよう指導
81	大気	H27.12.28	東坂	剪定枝等の野焼き	苦情が出ていることから、環境への配慮をお願いする。
82	水質汚濁	H27.12.28	出庭	河川の魚が死んでいる	原因特定できず。へい死魚を回収を実施。
83	大気	H28.1.12	御園	農道脇での野焼き	行為者不在のため鎮火し、啓発ビラを置く。
84	水質汚濁	H28.1.23	東坂	金勝川に泡水が流れている	原因者特定できず。水質調査実施。水質異常なし。
85	大気	H28.1.26	下戸山	事業所が使用する焼却炉について適法が確認してほしい	焼却炉は適法なものであるが、黒煙を出さないよう忠告する。
86	大気	H28.1.26	井上	ごみを焼却している人がいる	通報箇所の焼却行為は確認できず。他所の農業者の福わら焼却者に環境への配慮をお願いする。
87	水質汚濁	H28.1.29	上砥山	交通事故車両からのオイル流出	オイルシートでオイル回収実施。
88	水質汚濁	H28.1.29	縋	河川で泡が立ち、異臭がする	現場確認実施。到着時、油臭を感じるも油膜なし。一過性による流出と推測
89	悪臭	H28.2.1	縋	農地の馬糞による悪臭苦情	周辺住民代表者と原因者の話し合いを持ち、今後環境への配慮を促す。
90	その他	H28.2.10	小野	工事施工者が生コンで道路を汚している	道路を養生し、施工後の道路清掃を指示。
91	騒音	H28.2.8	北中小路	自動車整備業者の夜間作業音	一旦、地元自治会に相談され動向を待つこととする。
92	水質汚濁	H28.2.15	下鉤	処理前の事業所排水が河川に流出した	排水経路損傷による流出。恒久対策の実施を指導。
93	大気	H28.2.23	御園	農道脇での野焼き	行為者不明のため当該にて消火。金勝駐在にパトロールを依頼。
94	その他	H28.2.18	小平井	ハトの糞害	ハトが増える原因となった住宅所有者と協議するが、解決対策とれず。
95	水質汚濁	H28.3.1	大橋	中ノ井川の擁壁が毎朝泡立つ(微量)	現場確認実施。自然由来と異物混入の両可能性あり。以後監視することとする。
96	その他	H28.3.1	高野	県道の交通事故による油流出(路面のみ)	油回収作業を実施後、滋賀県南部土木事務所に引き継ぐ。
97	水質汚濁	H28.3.1	荒張	ヘドロ状の濁水が河川に流れている	採石場からの濁水流出のため、流出を止めるよう指導。
98	水質汚濁	H28.2.29	手原	側溝から悪臭がする	現場調査実施。浄化槽の放流水が原因のため浄化槽維持管理について指導。
99	大気	H28.3.4	東坂	河川の法面の野焼き	野焼きを止めるよう指導。
100	その他	H28.2.19	小野	とりの糞害	集中アンテナ線に鳥が飛来するため、管理者に対応を依頼。

NO	七典型	通報・発見日	特定箇所・区	事象や現象・苦情の内容	指導・処理の内容
101	その他	H28.3.2	小野	隣接する資材置き場の廃材が接近し過ぎている	資材置き場所有者に苦情を伝える。
102	その他	H28.3.22	坊袋	国道での交通事故によりオイル流出	オイル、クーラント水の一部回収。以後、国土交通省に引き継ぐ。
103	大気	H28.3.30	下戸山	宅地敷地内での野焼き	野焼きを止めるよう指導する。

大気	32
水質汚濁	36
悪臭	6
騒音	11
振動	0
その他	18
合計	103